

## 資料目次

公立小松大学大学院（博士後期課程）設置に関するアンケート【本学学部生対象】	2
資料1：進学意向調査結果（本学在学部生）の概要	2
資料2：公立小松大学大学院（博士後期課程）設置に関するアンケート調査依頼文	6
資料3：調査票	7
資料4：大学院（博士後期課程）設置構想リーフレット	11
公立小松大学大学院（博士後期課程）設置に関するアンケート【本学大学院生（修士課程）対象】	14
資料5-1：進学意向調査結果（本学在大学院生）の概要	14
資料5-2：進学意向調査結果（本学在大学院生）の概要	18
資料6-1：公立小松大学大学院（博士後期課程）設置に関するアンケート調査依頼文	22
資料6-2：公立小松大学大学院（博士後期課程）設置に関するアンケート調査依頼文	23
資料7-1：調査票	24
資料7-2：調査票	28
資料8-1：大学院（博士後期課程）設置構想リーフレット	32
資料8-2：大学院（博士後期課程）設置構想リーフレット	35
公立小松大学大学院（博士後期課程）設置に関するアンケート【社会人対象】	38
資料9：入学意向調査結果（北陸三県医療関係施設）の概要	38
資料10：公立小松大学大学院（博士後期課程）設置に関するアンケート調査依頼文	42
資料11：調査票	44
資料12：大学院（博士後期課程）設置構想リーフレット	49
公立小松大学大学院（博士後期課程）設置に関するアンケート【社会人共通対象】	52
資料13：入学意向調査結果（石川県内企業等）の概要	52
資料14：公立小松大学大学院（博士後期課程）設置に関するアンケート調査依頼文	58
資料15：調査票	60
資料16：大学院（博士後期課程）設置構想リーフレット	65
公立小松大学大学院（博士後期課程）設置構想に係るアンケート（海外協定校等）	68
資料17：入学意向調査結果（海外協定校及び共同研究関連校等）の概要	68
資料18：調査票	69
資料19：公立小松大学大学院（博士後期課程）設置に関するアンケート調査依頼文	70
資料20：調査回答	71
公立小松大学大学院（博士後期課程）設置構想に係るアンケート（ヘルスケアシステム科学専攻）	74
資料21：採用意向調査結果（医療関連施設・石川県内企業）の概要	74
資料22：公立小松大学大学院（博士後期課程）設置に関するアンケート調査依頼文	78
資料23：調査票	81
資料24：大学院（博士後期課程）設置構想リーフレット	85
参考資料	
参考1：石川県内に類似する分野を持つ大学院（博士後期課程）入学状況	88
資料25：JETRO『2016年度日本企業の海外事業展開に関するアンケート調査』	89

## 公立小松大学大学院(博士後期課程)設置に関するアンケート【本学学部生対象】

## 【進学意向調査結果(本学在学部生)の概要】

## 1 調査概要

## (1) 調査主体

公立大学法人公立小松大学

## (2) 調査目的

令和6年4月に予定している「公立小松大学大学院(博士後期課程)」の設置に向けて、公立小松大学の在学生を対象に、本学大学院(博士後期課程)ヘルスケアシステム科学専攻への進学意向を把握することを目的とする。

## (3) 主要調査項目

- 公立小松大学大学院(博士後期課程)への現在の進学希望
- 公立小松大学大学院(博士後期課程)への興味・関心理由
- 公立小松大学大学院(博士後期課程)への将来的な進学希望

## (4) 調査対象

公立小松大学の学部生 (保健医療学部 1~4年生、330人)

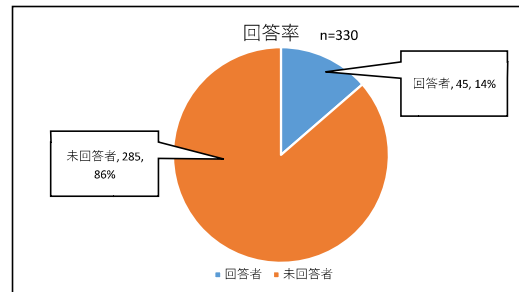
## (5) 調査実施時期

令和4年11月

## (6) 回答状況

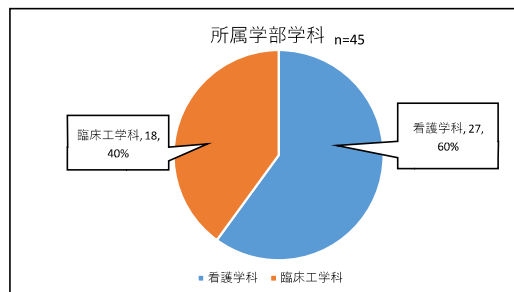
45人(回答率:14%)

アンケート対象(全学生)	330
回答者	45
未回答者	285



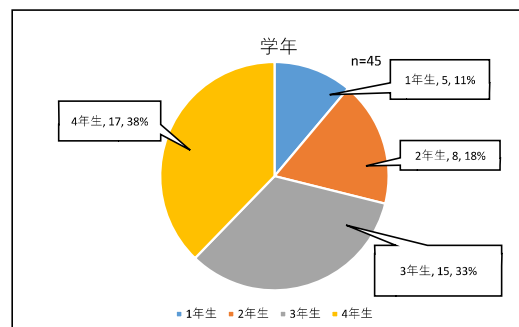
## 1. 所属学部学科を選択してください。

生産システム科学科	
看護学科	27
臨床工学科	18
国際文化交流学科	
【内訳】	
看護(1年3人、2年4人、3年10人、4年10人)	27
臨床(1年2人、2年4人、3年5人、4年7人)	18



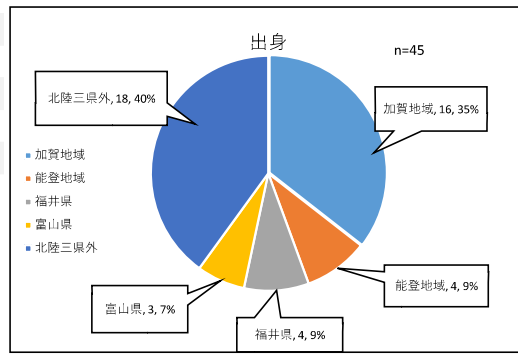
## 2. 学年を選択してください。

1年生	5
2年生	8
3年生	15
4年生	17
【内訳】	
看護(1年3人、2年4人、3年10人、4年10人)	
臨床(1年2人、2年4人、3年5人、4年7人)	



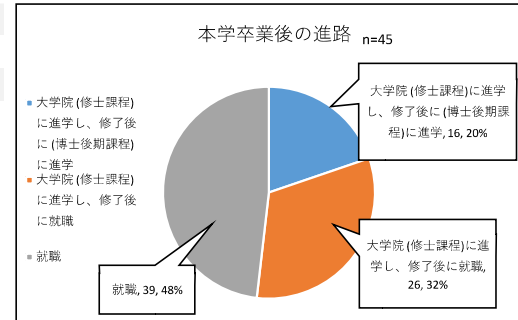
3. 出身地域を選択してください。

加賀地域	16
能登地域	4
福井県	4
富山県	3
北陸三県外	18
【内訳】	
加賀地域 (看護12人、臨床4人)	
能登地域 (看護3人、臨床1人)	
福井県 (看護4人、臨床0人)	
富山県 (看護2人、臨床1人)	
北陸三県外 (看護6人、臨床12人)	



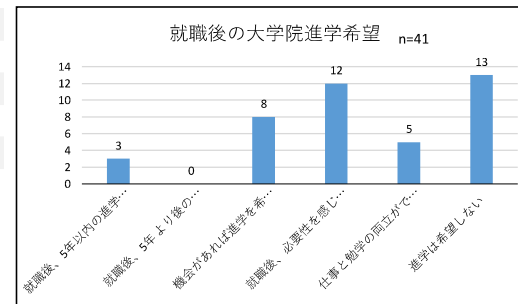
4. 本学卒業後どのような進路を希望しますか。次の中から1つだけ選んでください。

大学院(修士課程)に進学し、修了後に(博士後期課程)に進学	16
大学院(修士課程)に進学し、修了後に就職	26
就職	39
【内訳】	
大学院進学 (看護1人、臨床1人)	4
看護 (3年3人)	3
臨床 (4年1人)	1
修了後就職 (看護1人、臨床1人)	2
看護 (4年1人)	
臨床 (4年1人)	
就職 (看護23人、臨床16人)	39
看護 (1年3人 2年4人 3年7人 4年9人)	23
臨床 (1年2人 2年4人 3年5人 4年5人)	16



5. 就職をした後の大学院(博士後期課程)進学希望についてお尋ねします。次の中から1つ選んでください。

就職後、5年以内の進学を希望する	3
就職後、5年より後の進学を希望する	0
機会があれば進学を希望する	8
就職後、必要性を感じた場合は進学を希望する	12
仕事と勉学の両立ができれば進学を希望する	5
進学は希望しない	13

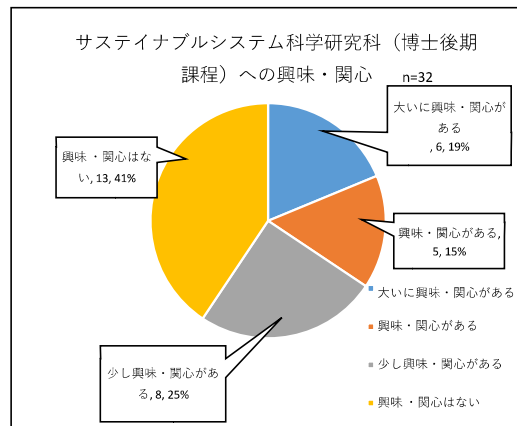


【内訳】		
5年以内の進学 (看護1人、臨床2人)	3	
看護 (4年1人)	1	
臨床 (3年1人、4年1人)	2	
機会があれば進学 (看護8人、臨床0人)	8	
看護 (1年1人、2年2人、3年1人、4年4人)	8	
臨床 0	0	
必要性 (看護6人、臨床6人)	12	
看護 (1年1人、2年1人、3年3人、4年1人)	6	
臨床 (1年1人、2年1人、3年2人、4年2人)	6	
両立 (看護4人、臨床1人)	5	
看護 (3年2人、4年2人)	4	
臨床 (4年1人)	1	
進学しない (看護5人、臨床8人)	13	
看護 (1年1人、2年1人、3年1人、4年2人)	5	
臨床 (1年1人、2年2人、3年5人、4年8人)	8	

無回答 4人

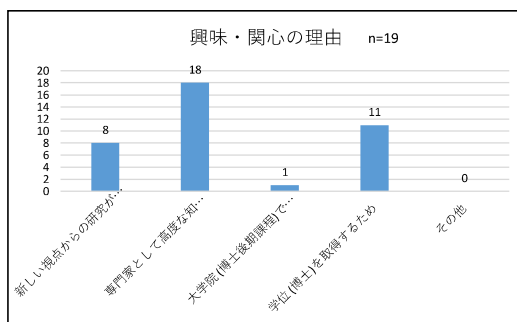
6. 令和6年(2024年)4月に設置予定の公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科(博士後期課程)についてどのように考えますか。次の中から1つ選んでください。

大いに興味・関心がある☑	6
興味・関心がある	5
少し興味・関心がある	8
興味・関心はない	13
【内訳】	
大いに(看護3人、臨床3人)	6
看護(3年2人、4年1人)	3
臨床(3年1人、4年2人)	3
興味(看護3人、臨床2人)	5
看護(3年1人、4年2人)	3
臨床(4年2人)	2
少し(看護5人、臨床3人)	8
看護(1年1人、3年2人、4年2人)	5
臨床(1年1人、2年1人、3年1人)	3
ない(看護5人、臨床4人)	13
看護(1年1人、2年3人、3年4人、4年3人)	11
臨床(3年1人、4年1人)	2



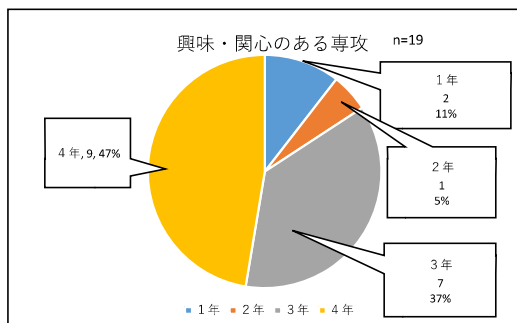
7. 「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」「少し興味・関心がある」と回答された方にお尋ねします。それは、どのような理由からですか。次の中から2つまで選んでください。

新しい視点からの研究ができそうだから☑	8
専門家として高度な知識・技術を身につけられそうだから	18
大学院(博士後期課程)で研究したいテーマがあるから	1
学位(博士)を取得するため	11
その他	0



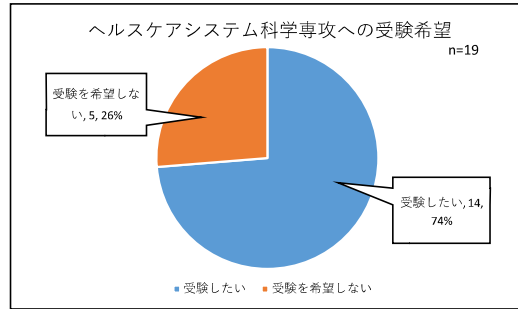
8. 「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」「少し興味・関心がある」と回答された方にお尋ねします。それはいずれの専攻ですか。次の中から1つ選んでください。(ヘルスケアシステム科学専攻)

1年	2
2年	1
3年	7
4年	9
(看護11人、臨床8人)	19
看護(1年1人、3年5人、4年5人)	11
臨床(1年1人、2年1人、3年2人、4年4人)	8



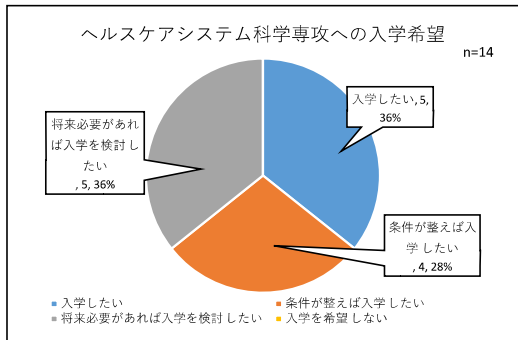
9. 本学に大学院（博士後期課程）が設置された場合、「ヘルスケアシステム科学専攻」を受験したいと考えますか。次の中から1つ選んでください。

受験したい	14
受験を希望しない	5
<b>受験したい</b>	
看護（1年1人、3年3人、4年4人）	8
臨床（3年2人、4年4人）	6



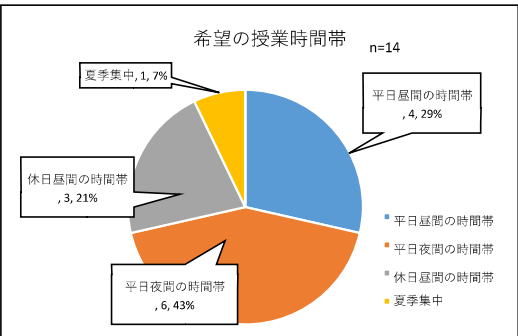
10. ヘルスケアシステム科学専攻に合格した場合、入学したいと考えますか。次の中から1つ選んでください。

入学したい	5
条件を整えば入学したい☑	4
将来必要があれば入学を検討したい☑	5
入学を希望しない	0
<b>入学したい</b>	
看護（1年1人、3年1人、4年2人） 臨床（4年1人）	5
<b>条件を整えば</b>	
看護（3年1人、4年1人） 臨床（4年2人）	4
<b>将来必要</b>	
看護（3年1人、4年1人） 臨床（3年2人、4年1人）	5



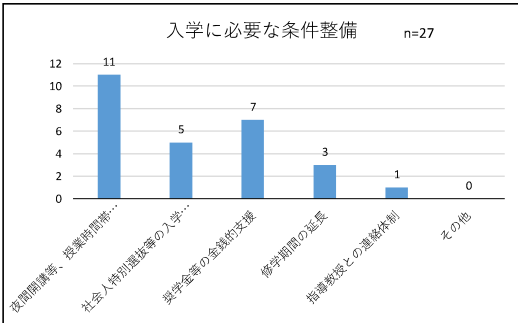
11. 「入学したい」「条件を整えば入学したい」「将来必要があれば入学を検討したい」と回答された方にお尋ねします。どのような時間帯に授業を履修したいとお考えですか。次の中から1つ選んでください。

平日昼間の時間帯☑	4
平日夜間の時間帯☑	6
休日昼間の時間帯☑	3
夏季集中	1
その他	0
<b>平日昼間</b> 看護3人、臨床1人	4
<b>平日夜間</b> 看護2人、臨床4人	6
<b>休日昼間</b> 看護2人、臨床1人	3
<b>夏季集中</b> 看護1人	1



12. 「入学したい」「条件を整えば入学したい」「将来必要があれば入学を検討したい」と回答された方にお尋ねします。職に就いたままで大学院に入学する上で、どのような条件整備が必要とお考えですか。次の中から2つまで選んでください。

夜間開講等、授業時間帯の工夫	11
社会人特別選抜等の入学試験	5
奨学金等の金銭的支援	7
修学期間の延長	3
指導教授との連絡体制	1
その他	0
<b>夜間開講</b> 看護5人、臨床6人	11
<b>社会人選抜</b> 看護3人、臨床2人	5
<b>奨学金</b> 看護4人、臨床3人	7
<b>修学期間</b> 看護2人、臨床1人	3
<b>指導教授</b> 看護1人、	1



13. 「公立小松大学大学院」について、ご意見、ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

## 学部生用ポータル依頼文

件名：公立小松大学大学院（博士後期課程）設置に係る在学生向けアンケート調査

内容：

学部生 各位

2024年4月に設置を計画している公立小松大学大学院（博士後期課程）に関するアンケート調査を実施します。以下のURLからアンケートに答えてください。

- ・このアンケートは無記名式で、結果を調査目的以外に使用することはありません。
- ・回答内容が入学に影響を及ぼすことはありません。
- ・本アンケートの締切は令和4年11月30日（水）です。

なお、アンケートに関するお問い合わせは、下記までお願いします。

URL：<https://forms.office.com/r/S34deQy9UG>

お問い合わせ先：学生課 学務・大学院担当 山崎、神田 TEL0761-41-6700

件名 	公立小松大学大学院（博士後期課程）設置に係る在学生向けアンケート調査 <input type="checkbox"/> 重要（掲示／メールに重要マークが設定されます。）
差出人 	大学院担当 <input type="checkbox"/> メール返信を許可する <input type="text" value="返信先メールアドレスを入力"/> ※配信したメールにユーザが返信する場合、入力したアドレスが返信先となります。
差出人 	掲示／メール共通エリア <span style="float: right;">定型文選択</span> <hr/> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px;"> <p><b>B I U</b>  <math>x_2</math> <math>x^2</math> <math>T_1</math>                          </p> <p>学部生（全学科1～4年生） 各位</p> <p>2024年4月に設置を計画している公立小松大学大学院（博士後期課程）に関するアンケート調査を実施します。以下のURLからアンケートに答えてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・このアンケートは無記名式で、結果を調査目的以外に使用することはありません。</li> <li>・回答内容が入学に影響を及ぼすことはありません。</li> <li>・本アンケートの締切は令和4年11月30日（水）です。</li> </ul> <p>なお、アンケートに関するお問い合わせは、下記までお願いします。</p> <p>URL：<a href="https://forms.office.com/r/JB9Pe4T26U">https://forms.office.com/r/JB9Pe4T26U</a></p> <p>お問い合わせ先：事務局 山崎、神田 TEL0761-41-6700</p> </div>

（ポータルサイトによる依頼文配信画面）

# (学部生用) 公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科 (博士後期課程) 設置に関するアンケート調査

在学生を対象に、2024年4月に設置を計画している公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科 (博士後期課程) に関し、以下のアンケートを実施します。ご協力をお願いします。回答内容が入学に影響を及ぼすことはありません。アンケートに関するお問い合わせは大学院担当 山崎、神田までお願いします。



\* 必須

あなたの所属をお尋ねします。

1. 所属学部学科を選んでください。\*

- 生産システム科学部 生産システム科学科
- 保健医療学部 看護学科
- グローカル文化学専攻 (修士課程)
- 国際文化交流学部 国際文化交流学科

2. 学年を選んでください\*

- 1年生
- 2年生
- 3年生
- 4年生

3. 出身地域を選んでください。\*

- 加賀地域 (小松市、加賀市、能美市、川北町、白山市、野々市市、金沢市、かほく市、内灘町、津幡町)
- 能登地域 (羽咋市、七尾市、宝達志水町、中能登町、志賀町、輪島市、珠洲市、穴水町、能登町)
- 福井県
- 富山県
- 北陸3県以外

次へ

\* 必須

## 卒業後の進路希望および設置計画中の公立小松大学大学院 (博士後期課程) についてお尋ねします。

以下のサステイナブルシステム科学研究科 (博士後期課程) 設置構想リーフレットをご覧ください。  
URL : [https://www.komatsu-u.ac.jp/graduate\\_school\\_plan.pdf](https://www.komatsu-u.ac.jp/graduate_school_plan.pdf)

4. 本学卒業後どのような進路を希望しますか。次の中から1つ選んでください。 \*

- 大学院 (修士課程) に進学し、修了後に (博士後期課程) に進学
- 大学院 (修士課程) に進学し、修了後に就職
- 就職

5. 就職をした後の大学院 (博士後期課程) 進学希望についてお尋ねします。次の中から1つ選んでください。 \*

- 就職後、5年以内の進学を希望する
- 就職後、5年より後の進学を希望する
- 機会があれば進学を希望する
- 就職後、必要性を感じた場合は進学を希望する
- 仕事と勉学の両立ができれば進学を希望する
- 進学は希望しない

6. 令和6年 (2024年) 4月に設置予定の公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科 (博士後期課程) についてどのように考えますか。次の中から1つ選んでください。 \*

- 大いに興味・関心がある
- 興味・関心がある
- 少し興味・関心がある
- 興味・関心はない



7. 「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」「少し興味・関心がある」と回答された方にお尋ねします。それは、どのような理由からですか。次の中から2つまで選んでください。\*

2個のオプションを選択してください。

- 新しい視点からの研究ができそうだから
- 専門家として高度な知識・技術を身につけられそうだから
- 大学院（博士後期課程）で研究したいテーマがあるから
- 学位（博士）を取得するため
- その他

8. 「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」「少し興味・関心がある」と回答された方にお尋ねします。それはいずれの専攻ですか。次の中から1つ選んでください。\*

- 生産システム科学専攻
- ヘルスケアシステム科学専攻
- グローカル文化科学専攻

9. 本学に大学院（博士後期課程）が設置された場合、「ヘルスケアシステム科学専攻」を受験したいと考えますか。次の中から1つ選んでください。\*

- 受験したい
- 受験を希望しない

10. ヘルスケアシステム科学専攻に合格した場合、入学したいと考えますか。次の中から1つ選んでください。\*

- 入学したい
- 条件が整えば入学したい
- 将来必要があれば入学を検討したい
- 入学を希望しない

11. 「入学したい」「条件が整えば入学したい」「将来必要があれば入学を検討したい」と回答された方にお尋ねします。どのような時間帯に授業を履修したいとお考えですか。次の中から1つ選んでください。\*

平日昼間の時間帯

平日夜間の時間帯

休日昼間の時間帯

夏季集中

その他

12. 「入学したい」「条件が整えば入学したい」「将来必要があれば入学を検討したい」と回答された方にお尋ねします。職に就いたままで大学院に入学する上で、どのような条件整備が必要とお考えですか。次の中から2つまで選んでください。\*

2個のオプションを選択してください。

夜間開講等、授業時間帯の工夫

社会人特別選抜等の入学試験

奨学金等の金銭的支援

修学期間の延長

指導教授との連絡体制

その他

13. 公立小松大学大学院（博士後期課程）の設置計画について、ご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください

[戻る](#)

[送信](#)

（仮称）公立小松大学大学院サステナブルシステム科学研究科（博士後期課程）

・生産システム科学専攻 ・ヘルスケアシステム科学専攻 ・グローバル文化化学専攻

令和6年（2024年）4月設置予定

※設置構想中のため、掲載内容は予定であり、変更する場合があります。

## 概要

設置年月：令和6年（2024年）4月予定

設置場所：石川県小松市四丁町ヌ1番地3（本部）

名称：サステナブルシステム科学研究科 生産システム科学専攻（博士後期課程）  
ヘルスケアシステム科学専攻（博士後期課程） グローバル文化化学専攻（博士後期課程）

修業年限：3年 入学時期：4月

定員：生産システム科学専攻 2名、ヘルスケアシステム科学専攻 1名、グローバル文化化学専攻 1名

学位：博士（工学）、博士（保健学）、博士（国際文化学）

## 設置の理念

本学が立地する地域の諸問題の解決への道筋を探索すると同時に、日本及び世界の各地域に普遍的に存在する諸課題を抽出し、各専攻分野に固有な専門的方法論を駆使し、それらの分析と解決への方向性を提案し、地域と国際社会の持続的発展に貢献しうる高度専門人、教育研究者、組織的指導者の育成を目指し、教育研究を推進する。

## 養成する人材像

「課題発見解決能力、社会実装力を備えた次世代人材」、「地域産業の高度化、地域発イノベーション等を担う高度人材」、「未来を支える教育者、研究者、組織指導者」、「『総合知』に立脚し、高度な専門能力を備えた人材」などの人材を育成し、「地域・国際社会へのサステナビリティへの貢献」をめざす。

## 教育研究の特色

①養成する人材像 ②開講予定科目 ③想定される修了後の進路

### ・生産システム科学専攻〔学位：博士（工学）〕

①持続的な社会の創造に対する意識および、サプライチェーンの不確実性などの社会情勢の変化に対する関心を常に持ちながら「ものづくり」による社会貢献を達成することが重要である。その下で「ものづくり」についての課題を見出し、専門的および学際的学識を修得して持続可能な社会に貢献する製品やシステムの研究、開発、生産プロセスの構築など、多様な方面で活躍できる人材育成をめざす。

②「環境熱流体解析学特論」、「先端製造テクノロジー特論」、「最適構造制御特論」、「先進IoT・AI特論」、「システム情報科学特論」

③製造業、エネルギー・材料関連産業、建設業、自動車・交通関連産業、高等教育研究機関、企業等研究所、地方公共団体・行政機関、研究職、設計開発職、生産管理職、大学教員、行政専門職など。



「トンネル火災実証実験室」

### ・ヘルスケアシステム科学専攻〔学位：博士（保健学）〕

①持続的に発展できるコミュニティヘルスケアを構築するために、健康と福祉に関する知識や研究能力を活用しかつ他分野の専門家とも積極的に協働していくことで、コミュニティヘルスケアに関する現存の課題の解決策を提案している高度専門職業人、研究者、および大学教員の育成をめざす。

②「コミュニティヘルスケア概論A」、「コミュニティヘルスケア概論B」、「コミュニティヘルスケアとユビキタス医工学特論」、「医療と多文化共生特論」

③保健福祉機関、病院、介護・リハビリテーション施設、医療機器・介護支援ハード&ソフトウェアメーカー、国際保健医療機関、高等教育研究機関、地方公共団体・行政機関、看護師、臨床工学技士、システム開発者、メディカル・リプレゼンタティブ（MR）、大学教員、行政専門職、研究者、医療施設の経営者など。



「人工心肺装置」

・グローバル文化学専攻〔学位：博士（国際文化学）〕

- ①南加賀および北陸に軸足を置き、アジアを中心とした国際文化研究と連動させ、専門知識の深化と普遍的な思考、さらには分野を超えた専門的なスキルを有する人材を社会に送り出す。同時に、地域・国際課題を発見し、それを横断的・複眼的な視座から解決を試み、エシカルな行動様式を意識しながら、地域を活性化できる人材育成をめざす。
- ②「南加賀・北陸文化資源特論」、「国際文化学特論 A」、「国際文化学特論 B」、「グローバル文化学特論 A」、「グローバル文化学特論 B」
- ③情報産業、流通・製造業、総合商社、観光・旅行業、航空・交通業界、金融機関、マスコミ・出版関係企業、文化資源関係機関、国際機関、高等教育研究機関、地方公共団体・行政機関、国内外ビジネスパーソン、国際機関職員、起業家、ツアープランナー、通訳、大学教員、行政機関の専門職など。



「ティカル遺跡(グアテマラ)」

●社会人に対する配慮

本研究科博士後期課程では、仕事に従事しながら学修を望む方への学修機会の提供を目的とし、社会人学生を積極的に受け入れています。長期履修学生制度及び昼夜開講制度を設け、在職のまま学びやすい環境を整えています。

- ・修業年限を超えて、一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することができ、在職のまま学びやすくなるよう配慮します。(長期履修学生制度)
- ・大学院設置基準第14条に規定する教育方法の特例に基づき、夜間等に履修できるように配慮します。(昼夜開講制)

●学生納付金（予定）

入学料：(市内者) 282,000 円、(その他) 423,000 円 授業料：(年間) 585,800 円  
 ※授業料減免・奨学金制度もあり

●競合する研究科の名称等

本研究科と類似する近隣大学院博士後期課程の納付金

生産システム科学専攻

大学院名	研究科名	専攻名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	自然科学研究科	自然システム学専攻	282,000 円	535,800 円
金沢工業大学大学院	工学研究科	機械工学専攻 情報工学専攻 電気電子工学専攻	250,000 円	1,011,000 円
北陸先端科学技術大学院大学	先端科学技術研究科	先端科学技術専攻	282,000 円	535,800 円

ヘルスケアシステム科学専攻

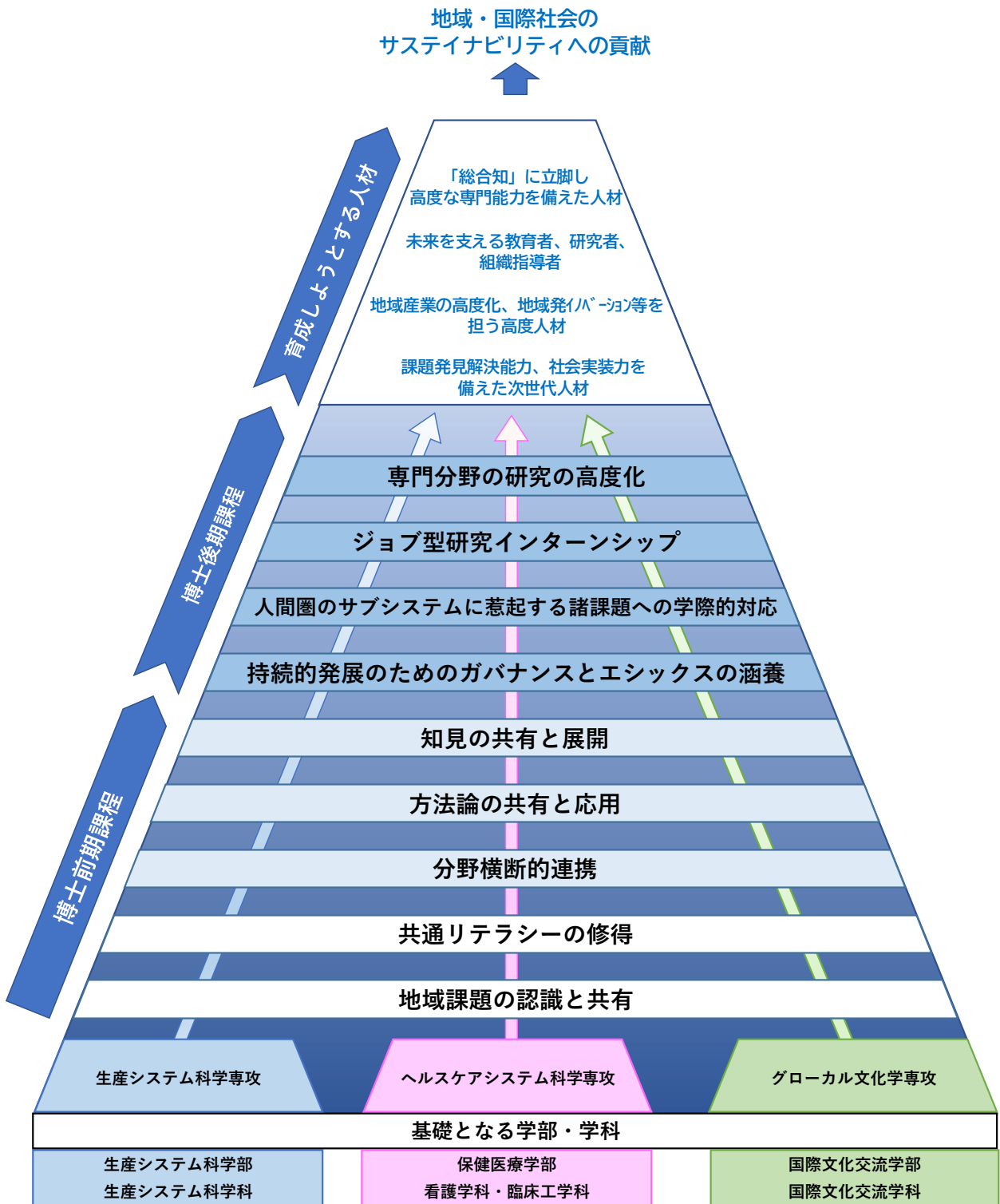
大学院名	研究科名	専攻名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	医薬保健学総合研究科	保健学専攻 医学専攻	282,000 円	535,800 円
石川県立看護大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	(県内) 282,000 円 (県外) 423,000 円	535,800 円

グローバル文化学専攻

大学院名	研究科名	専攻名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	人間社会環境研究科	人間社会環境学専攻	282,000 円	535,800 円

●設置場所（アクセス）

- ・栗津キャンパス 石川県小松市四丁町又1番地3 (JR 栗津駅より徒歩で約12分)
- ・末広キャンパス 石川県小松市向本折町へ14番地1 (JR 小松駅より徒歩で約23分)
- ・中央キャンパス 石川県小松市土居原町10-10 (JR 小松駅より徒歩で約1分)



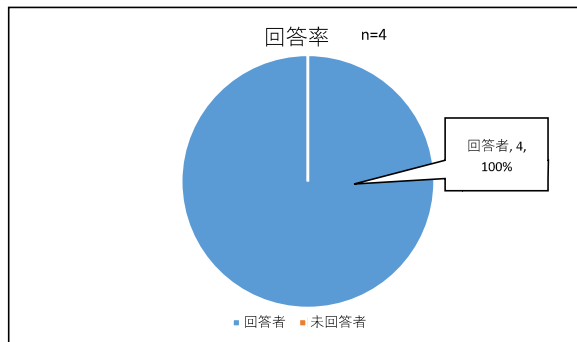
サステイナブルシステム科学研究科博士課程における教育課程編成の考え方

公立小松大学大学院(博士後期課程) 設置に関するアンケート【本学大学院生対象】  
 【進学意向調査結果 (本学在大学院生) の概要】

1 調査概要

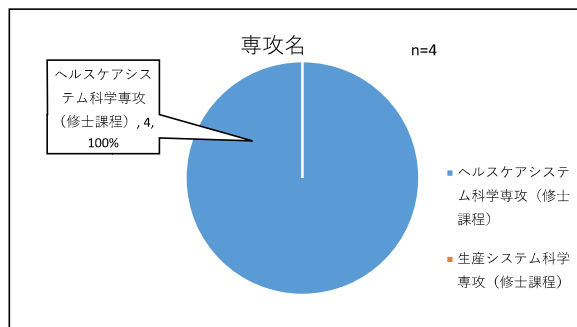
- (1) 調査主体  
公立大学法人公立小松大学
- (2) 調査目的  
令和6年4月に予定している「公立小松大学大学院（博士後期課程）」の設置に向けて、公立小松大学大学院（修士課程）ヘルスケアシステム科学専攻の大学院生を対象に、本学大学院（博士後期課程）への進学意向を把握することを目的とする。
- (3) 主要調査項目  
  - 公立小松大学大学院（博士後期課程）への現在の進学希望
  - 公立小松大学大学院（博士後期課程）への興味・関心理由
  - 公立小松大学大学院（博士後期課程）への将来的な進学希望
- (4) 調査対象  
公立小松大学の大学院生（ヘルスケアシステム科学専攻 1年生4人）
- (5) 調査実施時期  
令和4年11月
- (6) 回答状況  
4人（回答率：100%）

アンケート対象（全学生）	4
回答者	4
未回答者	0



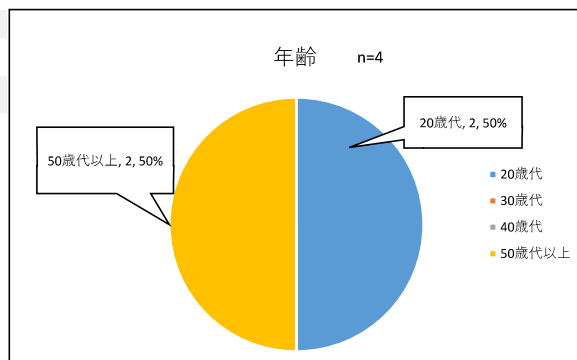
1. 所属専攻名を選んでください。

ヘルスケアシステム科学専攻（修士課程）	4
生産システム科学専攻（修士課程）	0
グローバル文化学専攻（修士課程）	0



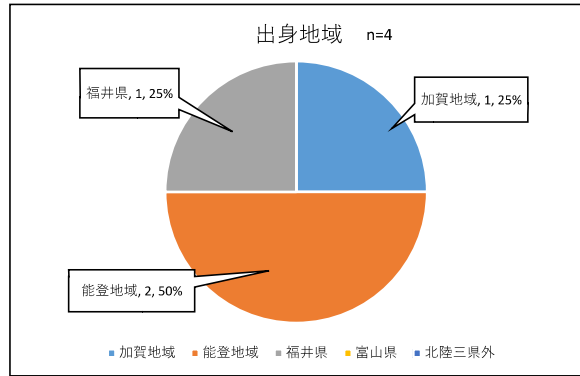
2. あなたの年齢についてお尋ねします。次の中から1つを選んでください。

20歳代	2
30歳代	0
40歳代	0
50歳代以上	2



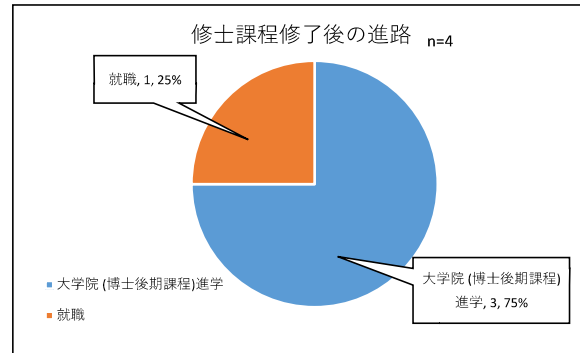
3. 出身地域を選択してください。

加賀地域	1
能登地域	2
福井県	1
富山県	0
北陸三県外	0



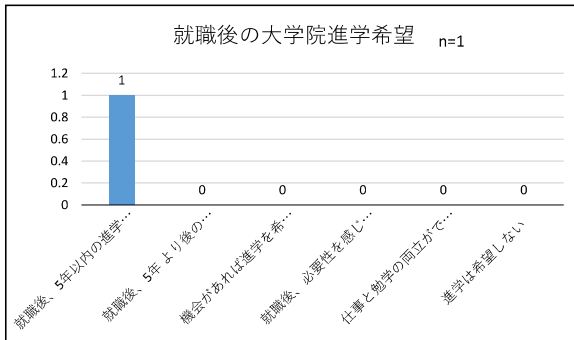
4. 本学大学院サステナブルシステム科学研究科(修士課程)修了後どのような進路を希望しますか。次の中から1つ選んでください。

大学院(博士後期課程)進学	3
就職	1



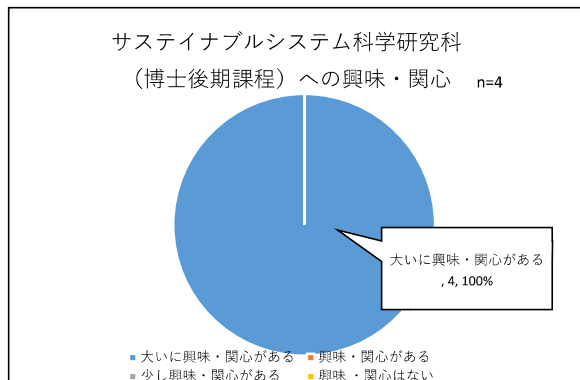
5. 就職をした後の大学院(博士後期課程)進学希望についてお尋ねします。次の中から1つ選んでください。

就職後、5年以内の進学を希望する	1
就職後、5年より後の進学を希望する	0
機会があれば進学を希望する	0
就職後、必要性を感じた場合は進学を希望する	0
仕事と勉学の両立ができれば進学を希望する	0
進学は希望しない	0



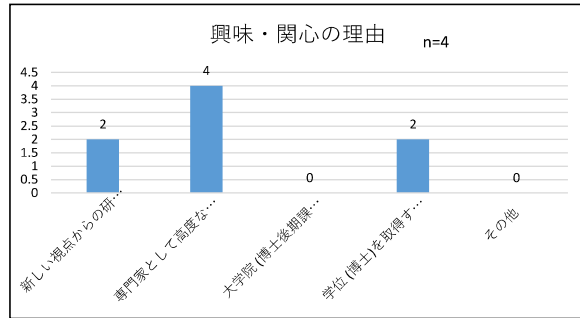
6. 令和6年(2024年)4月に設置予定の公立小松大学大学院サステナブルシステム科学研究科(博士後期課程)についてどのように考えますか。次の中から1つ選んでください。

大いに興味・関心がある☑	4
興味・関心がある	0
少し興味・関心がある	0
興味・関心はない	0



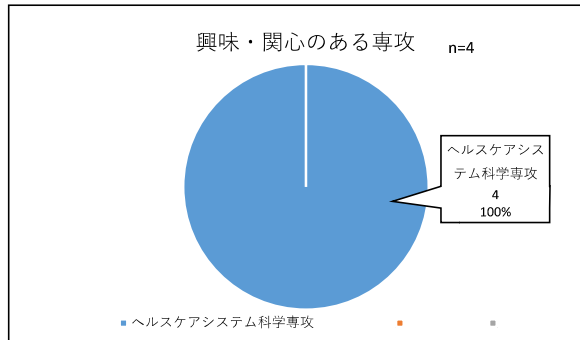
7. 「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」「少し興味・関心がある」と回答された方にお尋ねします。それは、どのような理由からですか。次の中から2つまで選んでください。

新しい視点からの研究ができそうだから☑	2
専門家として高度な知識・技術を身につけられそうだから	4
大学院(博士後期課程)で研究したいテーマがあるから	0
学位(博士)を取得するため	2
その他	0



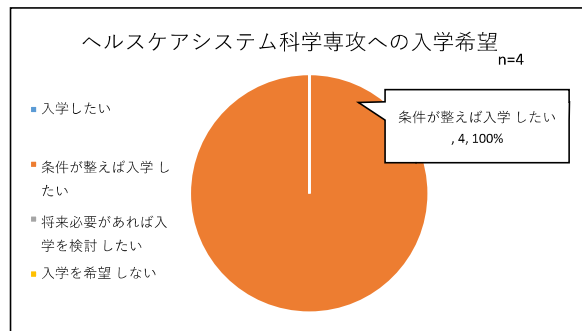
8. 「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」「少し興味・関心がある」と回答された方にお尋ねします。それはいずれの専攻ですか。次の中から1つ選んでください。

ヘルスケアシステム科学専攻	4



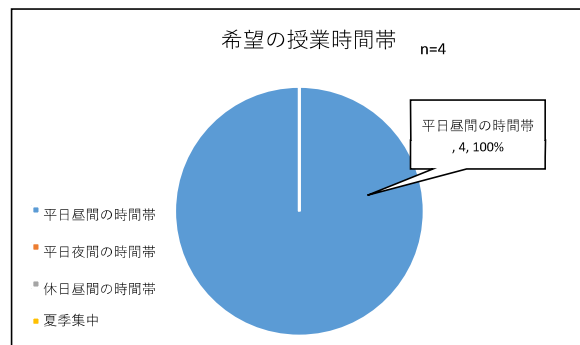
9. ヘルスケアシステム科学専攻に合格した場合、入学したいと考えますか。次の中から1つ選んでください。

入学したい	0
条件が整えば入学したい☑	4
将来必要があれば入学を検討したい☑	0
入学を希望しない	0



10. 「入学したい」「条件が整えば入学したい」「将来必要があれば入学を検討したい」と回答された方にお尋ねします。どのような時間帯に授業を履修したいとお考えですか。次の中から1つ選んでください。

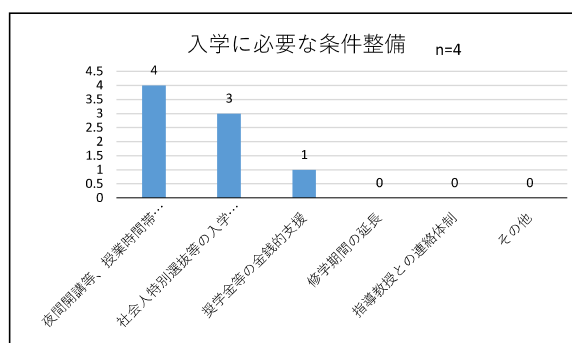
平日昼間の時間帯☑	4
平日夜間の時間帯☑	0
休日昼間の時間帯☑	0
夏季集中	0
その他	0





11. 「入学したい」「条件が整えば入学したい」「将来必要があれば入学を検討したい」と回答された方にお尋ねします。職に就いたままで大学院に入学する上で、どのような条件整備が必要とお考えですか。次の中から2つまで選んでください。

夜間開講等、授業時間帯の工夫	4
社会人特別選抜等の入学試験	3
奨学金等の金銭的支援	1
修学期間の延長	0
指導教授との連絡体制	0
その他	0



12. 「公立小松大学大学院」について、ご意見、ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

1. 持続可能な社会づくりにおいて、工学や文化を学び吸収しながらヘルスケア分野の知見を深めていく機会を増やすためにも博士後期課程設置を望みます。
2. 現在、社会人として大学院で学んでいますが、社会人として仕事との併用は厳しい状況もあり、現学生及び社会人として幅広く学べる環境での設置を期待します。

公立小松大学大学院(博士後期課程) 設置に関するアンケート【本学大学院生対象】  
【進学意向再調査結果（本学在大学院生 ヘルスケアシステム科学専攻）の概要】

## 1 調査概要

## (1) 調査主体

公立大学法人公立小松大学

## (2) 調査目的

令和6年4月に予定している「公立小松大学大学院（博士後期課程）」の設置に向けて、公立小松大学大学院（修士課程）ヘルスケアシステム科学専攻の大学院生を対象に、本学大学院（博士後期課程）への進学意向を把握することを目的とする。

## (3) 主要調査項目

- 公立小松大学大学院（博士後期課程）への現在の進学希望
- 公立小松大学大学院（博士後期課程）への興味・関心理由
- 公立小松大学大学院（博士後期課程）への将来的な進学希望

## (4) 調査対象

公立小松大学の大学院生（ヘルスケアシステム科学専攻 1年生3人 2年生4人）

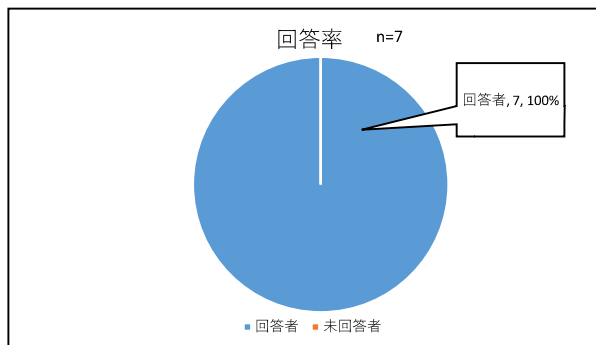
## (5) 再調査実施時期

令和5年6月

## (6) 回答状況

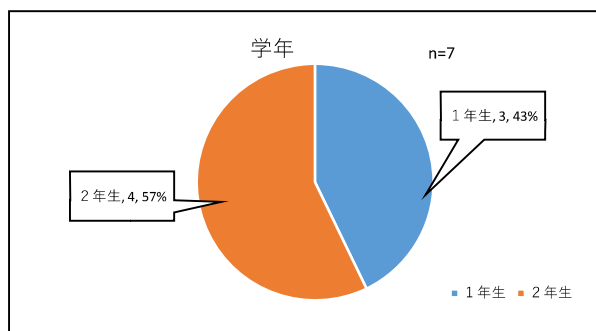
7人（回答率：100%）

アンケート対象（全学生）	7
回答者	7
未回答者	0



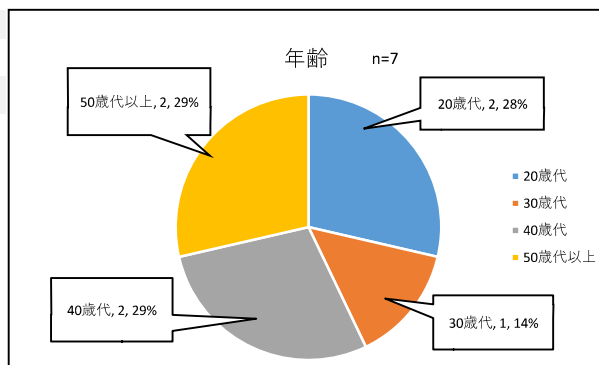
## 1. 学年を選んでください。

1年生	3
2年生	4



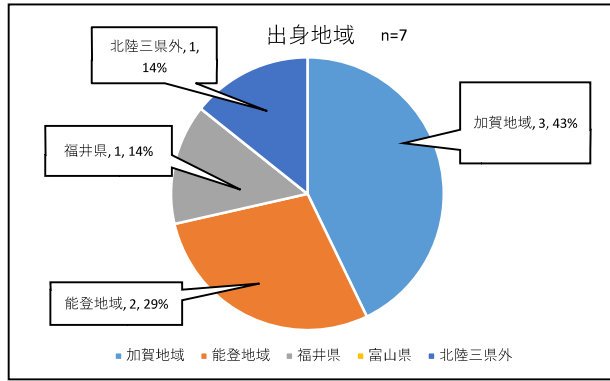
## 2. あなたの年齢についてお尋ねします。次の中から1つを選んでください。

20歳代	2
30歳代	1
40歳代	2
50歳代以上	2



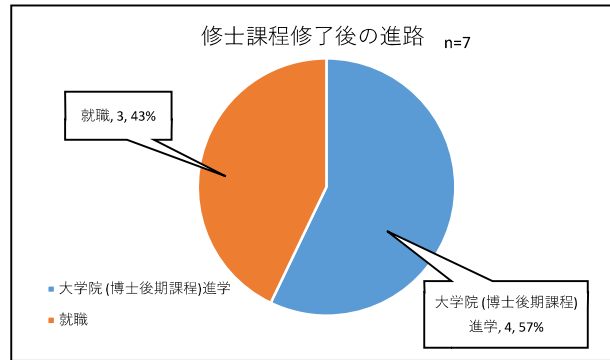
3. 出身地域を選択してください。

加賀地域	3
能登地域	2
福井県	1
富山県	0
北陸三県外	1



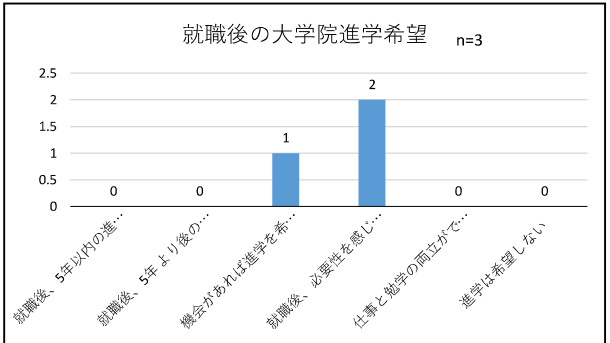
4. 本学大学院サステナブルシステム科学研究科(修士課程)修了後どのような進路を希望しますか。次の中から1つ選んでください。

大学院(博士後期課程)進学	4
就職	3
【内訳】	
大学院進学	1年生1人、2年生3人
就職	1年生2人、2年生1人



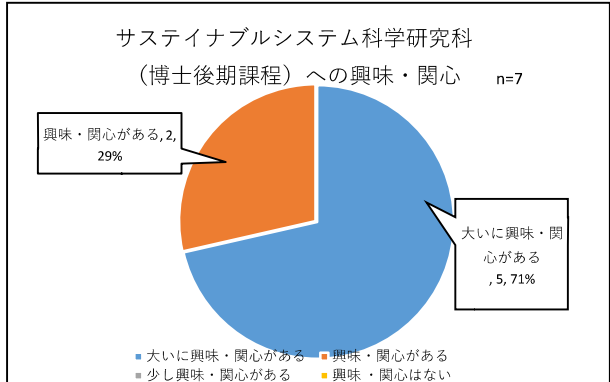
5. 就職をした後の大学院(博士後期課程)進学希望についてお尋ねします。次の中から1つ選んでください。

就職後、5年以内の進学を希望する	0
就職後、5年より後の進学を希望する	0
機会があれば進学を希望する	1
就職後、必要性を感じた場合は進学を希望する	2
仕事と勉学の両立ができれば進学を希望する	0
進学は希望しない	0
【内訳】	
機会があれば進学	1年生1人
必要性	1年生1人、2年生1人



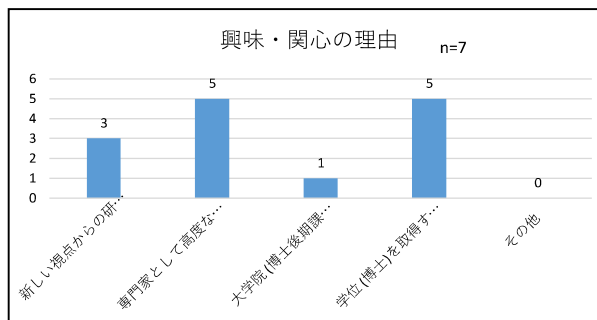
6. 令和6年(2024年)4月に設置予定の公立小松大学大学院サステナブルシステム科学研究科(博士後期課程)についてどのように考えますか。次の中から1つ選んでください。

大いに興味・関心がある☑	5
興味・関心がある	2
少し興味・関心がある	0
興味・関心はない	0
【内訳】	
大いに	1年生3人、2年生2人
興味	2年生2人



7. 「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」「少し興味・関心がある」と回答された方にお尋ねします。それは、どのような理由からですか。次の中から2つまで選んでください。

新しい視点からの研究ができそうだから☑	3
専門家として高度な知識・技術を身につけられそうだから	5
大学院(博士後期課程)で研究したいテーマがあるから	1
学位(博士)を取得するため	5
その他	0

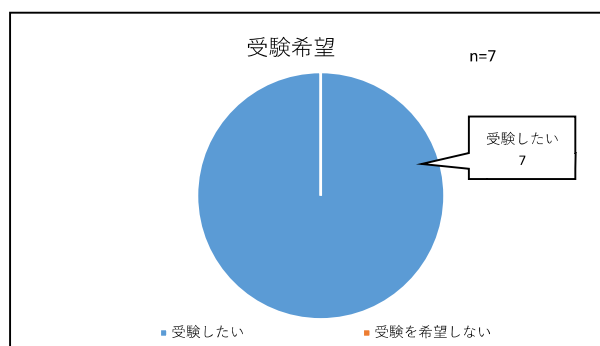


8. 本学に大学院(博士後期課程)が設置された場合、「ヘルスケアシステム科学専攻」を受験したいと考えますか。次の中から1つ選んでください。

受験したい	7
受験を希望しない	0

【内訳】

受験したい  
1年3人、2年4人

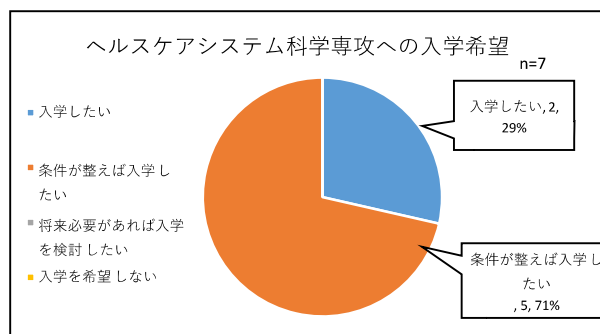


9. ヘルスケアシステム科学専攻に合格した場合、入学したいと考えますか。次の中から1つ選んでください。

入学したい	2
条件が整えば入学したい☑	5
将来必要があれば入学を検討したい☑	0
入学を希望しない	0

【内訳】

入学したい  
1年1人、2年1人  
条件整えば  
1年2人、2年3人

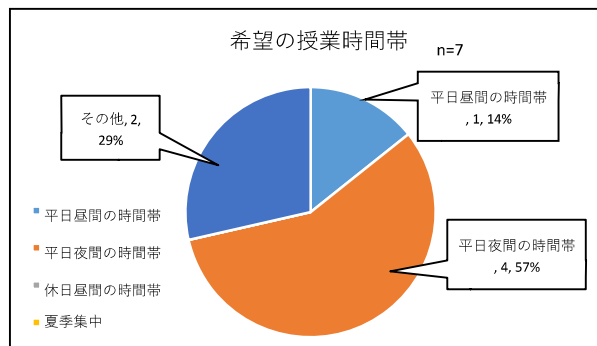


10. 「入学したい」「条件が整えば入学したい」「将来必要があれば入学を検討したい」と回答された方にお尋ねします。どのような時間帯に授業を履修したいとお考えですか。次の中から1つ選んでください。

平日昼間の時間帯☑	1
平日夜間の時間帯☑	4
休日昼間の時間帯☑	0
夏季集中	0
その他	2

【内訳】

平日昼間 1年1人  
平日夜間 1年2人、2年2人  
その他 2年2人  
・対面授業であれば平日夜間のみ  
・WEB等の活用

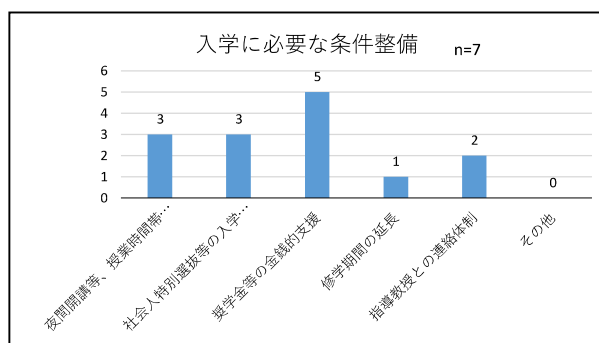


11. 「入学したい」「条件を整えば入学したい」「将来必要があれば入学を検討したい」と回答された方にお尋ねします。職に就いたままで大学院に入学する上で、どのような条件整備が必要とお考えですか。次の中から2つまで選んでください。

夜間開講等、授業時間帯の工夫	3
社会人特別選抜等の入学試験	3
奨学金等の金銭的支援	5
修学期間の延長	1
指導教授との連絡体制	2
その他	0

【内訳】

夜間開講	2年3人
社会人選抜	1年1人、2年2人
奨学金	1年3人、2年2人
修学期間延長	2年1人
指導教授	1年2人



12. 「公立小松大学大学院」について、ご意見、ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

1. 図書館の利用時間延長やオンライン受講できる部屋が確保されると嬉しいです。
2. 外部との連携をとりやすい環境だと嬉しいです。
3. 社会人として、職に就いた状態でも履修が可能な体制を望む。

## 大学院生用ポータル依頼文

件名：公立小松大学大学院（博士後期課程）設置に係る在学生向けアンケート調査

内容：

大学院生 各位

2024年4月に設置を計画している公立小松大学大学院（博士後期課程）に関するアンケート調査を実施します。以下の URL からアンケートに答えてください。

- ・このアンケートは無記名式で、結果を調査目的以外に使用することはありません。
- ・回答内容が入学に影響を及ぼすことはありません。
- ・本アンケートの締切は令和4年11月30日（水）です。

なお、アンケートに関するお問い合わせは、下記までお願いします。

URL：<https://forms.office.com/r/qaLTia6Urp>

お問い合わせ先：学生課 学務・大学院担当 山崎、神田 TEL0761-41-6700

件名	公立小松大学大学院（博士後期課程）設置に係る在学生向けアンケート調査 <input type="checkbox"/> 重要（掲示／メールに重要マークが設定されます。）
差出人	大学院担当 <input type="checkbox"/> メール返信を許可する <input type="text" value="返信先メールアドレスを入力"/> <small>※配信したメールにユーザが返信する場合、入力したアドレスが返信先となります。</small>
掲示／メール共通エリア <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;"> <b>B</b> <i>I</i> <u>U</u> <del>S</del> <math>x_2</math> <math>x^2</math> <math>T_1</math> </p> <p>大学院生 各位</p> <p>2024年4月に設置を計画している公立小松大学大学院（博士後期課程）に関するアンケート調査を実施します。以下のURLからアンケートに答えてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・このアンケートは無記名式で、結果を調査目的以外に使用することはありません。</li> <li>・回答内容が入学に影響を及ぼすことはありません。</li> <li>・本アンケートの締切は令和4年11月30日（水）です。</li> </ul> <p>なお、アンケートに関するお問い合わせは、下記までお願いします。</p> <p>URL：<a href="https://forms.office.com/r/qaLTia6Urp">https://forms.office.com/r/qaLTia6Urp</a></p> <p>お問い合わせ先：事務局 山崎、神田 TEL0761-41-6700</p> </div>	

（ポータルサイトによる依頼文配信画面）

## 大学院生用ポータル依頼文

件名：公立小松大学大学院（博士後期課程）設置に係る在学生向けアンケート調査  
（ヘルスケアシステム科学専攻）

内容：

大学院生（ヘルスケアシステム科学専攻）1，2年生 各位

2024年4月に設置を計画している公立小松大学大学院（博士後期課程）に関するアンケート調査を実施します。以下のURLからアンケートに教えてください。


URL：<https://forms.office.com/r/1khaBAVFJG>

経済的支援についての説明が不足しておりましたので、2年生は再調査のご協力をお願いいたします。

- ・このアンケートは無記名式で、結果を調査目的以外に使用することはありません。
- ・回答内容が入学に影響を及ぼすことはありません。
- ・本アンケートの締切は令和5年6月15日（木）です。

なお、アンケートに関するお問い合わせは、下記までお願いします。

お問い合わせ先：学生課 学務・大学院担当 山崎、神田 TEL0761-41-6700

件名 <input checked="" type="checkbox"/>	公立小松大学大学院（博士後期課程）設置に係る在学生向けアンケート調査（ヘルスケアシステム科学専攻） <input type="checkbox"/> 重要（掲示/メールに重要マークが設定されます。）
差出人 <input checked="" type="checkbox"/>	大学院担当 <input type="checkbox"/> メール返信を許可する <input type="text" value="返信先メールアドレスを入力"/> <small>※配信したメールにユーザが返信する場合、入力したアドレスが返信先となります。</small>
掲示/メール共通エリア <span style="float:right;">定型文選択 リンク挿入</span> <hr/> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px;"> <p><b>B I U</b> </p> <p>大学院生（ヘルスケアシステム科学専攻）1，2年生 各位</p> <p>2024年4月に設置を計画している公立小松大学大学院（博士後期課程）に関するアンケート調査を実施します。以下のURLからアンケートに教えてください。</p> <p>URL：<a href="https://forms.office.com/r/1khaBAVFJG">https://forms.office.com/r/1khaBAVFJG</a></p> <p><u>経済的支援についての説明が不足しておりましたので、2年生は再調査のご協力をお願いいたします。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・このアンケートは無記名式で、結果を調査目的以外に使用することはありません。</li> <li>・回答内容が入学に影響を及ぼすことはありません。</li> <li>・本アンケートの締切は令和5年6月15日（木）です。</li> </ul> <p>なお、アンケートに関するお問い合わせは、下記までお願いします。 お問い合わせ先：学生課 学務・大学院担当 山崎、神田 TEL0761-41-6700</p> </div>	

（ポータルサイトによる依頼文配信画面）

# (大学院生用) 公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科 (博士後期課程) 設置に関するアンケート調査

在学生を対象に、2024年4月に設置を計画している公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科 (博士後期課程) に関し、以下のアンケートを実施します。ご協力をお願いします。回答内容が入学に影響を及ぼすことはありません。アンケートに関するお問い合わせは大学院担当 山崎、神田までお願いします。

\* 必須

あなたの所属をお尋ねします。

1. 所属専攻名を選んでください。\*

- 生産システム科学専攻 (修士課程)
- ヘルスケアシステム科学専攻 (修士課程)
- グローカル文化学専攻 (修士課程)

2. あなたの年齢についてお尋ねします。次の中から1つを選んでください。\*

- 20歳代
- 30歳代
- 40歳代
- 50歳以上

3. 出身地域を選んでください。\*

- 加賀地域 (小松市、加賀市、能美市、川北町、白山市、野々市市、金沢市、かほく市、内灘町、津幡町)
- 能登地域 (羽咋市、七尾市、宝達志水町、中能登町、志賀町、輪島市、珠洲市、穴水町、能登町)
- 福井県
- 富山県
- 北陸3県以外

次へ



\* 必須

修士課程修了後の進路希望および設置計画中の公立小松大学大学院 (博士後期課程) についてお尋ねします。

以下のサステナブルシステム科学研究科 (博士後期課程) 設置構想リーフレットをご覧の上、ご回答ください。  
URL : [https://www.komatsu-u.ac.jp/graduate\\_school\\_plan.pdf](https://www.komatsu-u.ac.jp/graduate_school_plan.pdf)

4. 本学大学院サステナブルシステム科学研究科 (修士課程) 修了後どのような進路を希望しますか。次の中から1つ選んでください。 \*

大学院 (博士後期課程) 進学

就職

5. 就職をした後の大学院 (博士後期課程) 進学希望についてお尋ねします。次の中から1つ選んでください。 \*

就職後、5年以内の進学を希望する

就職後、5年より後の進学を希望する

機会があれば進学を希望する

就職後、必要性を感じた場合は進学を希望する

仕事と勉学の両立ができれば進学を希望する

進学は希望しない

6. 令和6年 (2024年) 4月に設置予定の公立小松大学大学院サステナブルシステム科学研究科 (博士後期課程) についてどのように考えますか。次の中から1つ選んでください。 \*

大いに興味・関心がある

興味・関心がある

少し興味・関心がある

興味・関心はない

戻る

送信

7. 「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」「少し興味・関心がある」と回答された方にお尋ねします。それは、どのような理由からですか。次の中から2つまで選んでください。\*



2個のオプションを選択してください。

- 新しい視点からの研究ができそうだから
- 専門家として高度な知識・技術を身につけられそうだから
- 大学院（博士後期課程）で研究したいテーマがあるから
- 学位（博士）を取得するため
- その他

8. 「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」「少し興味・関心がある」と回答された方にお尋ねします。それはいずれの専攻ですか。次の中から1つ選んでください。\*

- 生産システム科学専攻
- ヘルスケアシステム科学専攻
- グローカル文化学専攻

9. 本学に大学院（博士後期課程）が設置された場合、「ヘルスケアシステム科学専攻」を受験したいと思いますか。次の中から1つ選んでください。\*

- 受験したい
- 受験を希望しない

10. ヘルスケアシステム科学専攻に合格した場合、入学したいと思いますか。次の中から1つ選んでください。\*

- 入学したい
- 条件が整えば入学したい
- 将来必要があれば入学を検討したい
- 入学を希望しない

11. 「入学したい」「条件を整えば入学したい」「将来必要があれば入学を検討したい」と回答された方にお尋ねします。どのような時間帯に授業を履修したいとお考えですか。次の中から1つ選んでください。\*

平日昼間の時間帯

平日夜間の時間帯

休日昼間の時間帯

夏季集中

その他

12. 「入学したい」「条件を整えば入学したい」「将来必要があれば入学を検討したい」と回答された方にお尋ねします。職に就いたままで大学院に入学する上で、どのような条件整備が必要とお考えですか。次の中から2つまで選んでください。\*

2個のオプションを選択してください。

夜間開講等、授業時間帯の工夫

社会人特別選抜等の入学試験

奨学金等の金銭的支援

修学期間の延長

13. 公立小松大学大学院（博士後期課程）の設置計画について、ご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください

回答を入力してください

戻る


送信

## (大学院生用) 公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科 (博士後期課程) 設置に関するアンケート調査 (ヘルスケアシステム科学専攻)


ヘルスケアシステム科学専攻の在学生 (1, 2年生) を対象に、2024年4月に設置を計画している公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科 (博士後期課程) に関し、以下のアンケートを実施します。ご協力をお願いします。回答内容が入学に影響を及ぼすことはありません。アンケートに関するお問い合わせは大学院担当 山崎、神田までお願いします。

\* 必須


あなたの学年をお尋ねします。 

1. 学年を選んでください。\* 

- 1年生
- 2年生

2. あなたの年齢についてお尋ねします。次の中から1つを選んでください。\* 

- 20歳代
- 30歳代
- 40歳代
- 50歳以上

3. 出身地域を選んでください。\* 

- 加賀地域 (小松市、加賀市、能美市、川北町、白山市、野々市市、全沢市、かほく市、内灘町、津幡町)
- 能登地域 (羽咋市、七尾市、宝達市水町、中能登町、志賀町、輪島市、珠洲市、穴水町、能登町)
- 福井県
- 富山県
- 北陸3県以外

次へ



(大学院生用) 公立小松大学大学院サステナブルシステム科学研究科 (博士後期課程) 設置に関するアンケート調査 (ヘルスケアシステム科学専攻)

\* 必須

修士課程修了後の進路希望および設置計画中の公立小松大学大学院 (博士後期課程) についてお尋ねします。

以下のサステナブルシステム科学研究科 (博士後期課程) 設置構想リーフレットをご覧ください。  
URL : [https://www.komatsu-u.ac.jp/graduate\\_school\\_plan.pdf](https://www.komatsu-u.ac.jp/graduate_school_plan.pdf)

4. 本学大学院サステナブルシステム科学研究科 (修士課程) 修了後どのような進路を希望しますか。次の中から1つ選んでください。\* 選択を解除

大学院 (博士後期課程) 進学

就職

5. 就職をした後の大学院 (博士後期課程) 進学希望についてお尋ねします。次の中から1つ選んでください。\*



就職後、5年以内の進学を希望する

就職後、5年より後の進学を希望する

機会があれば進学を希望する

就職後、必要性を感じた場合は進学を希望する

仕事と勉学の両立ができれば進学を希望する

進学は希望しない

6. 令和6年 (2024年) 4月に設置予定の公立小松大学大学院サステナブルシステム科学研究科 (博士後期課程) についてどのように考えますか。次の中から1つ選んでください。\*

大いに興味・関心がある

興味・関心がある

少し興味・関心がある

興味・関心はない

7. 「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」「少し興味・関心がある」と回答された方にお尋ねします。それは、どのような理由からですか。次の中から2つまで選んでください。\*

2個のオプションを選択してください。

- 新しい視点からの研究ができそうだから
- 専門家として高度な知識・技術を身につけられそうだから
- 大学院（博士後期課程）で研究したいテーマがあるから
- 学位（博士）を取得するため
- その他

8. 本学に大学院（博士後期課程）が設置された場合、「ヘルスケアシステム科学専攻」を受験したいと考えますか。次の中から1つ選んでください。\*

- 受験したい
- 受験を希望しない

9. ヘルスケアシステム科学専攻に合格した場合、入学したいと考えますか。次の中から1つ選んでください。\*

- 入学したい
- 条件が整えば入学したい
- 将来必要があれば入学を検討したい
- 入学を希望しない

10. 「入学したい」「条件が整えば入学したい」「将来必要があれば入学を検討したい」と回答された方にお尋ねします。どのような時間帯に授業を履修したいとお考えですか。次の中から1つ選んでください。\*

- 平日昼間の時間帯
- 平日夜間の時間帯
- 休日昼間の時間帯
- 夏季集中
- その他

11. 「入学したい」「条件を整えば入学したい」「将来必要があれば入学を検討したい」と回答された方にお尋ねします。職に就いたままで大学院に入学する上で、どのような条件整備が必要とお考えですか。次の中から2つまで選んでください。\*

2個のオプションを選択してください。

夜間開講等、授業時間帯の工夫

社会人特別選抜等の入学試験

奨学金等の全額支援

修学期間の延長

指導教授との連絡体制

その他

12. 公立小松大学大学院（博士後期課程）の設置計画について、ご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください

（仮称）公立小松大学大学院サステナブルシステム科学研究科（博士後期課程）

・生産システム科学専攻 ・ヘルスケアシステム科学専攻 ・グローバル文化学専攻

令和6年（2024年）4月設置予定

※設置構想中のため、掲載内容は予定であり、変更する場合があります。

## 概要

設置年月：令和6年（2024年）4月予定

設置場所：石川県小松市四丁町ヌ1番地3（本部）

名称：サステナブルシステム科学研究科 生産システム科学専攻（博士後期課程）  
ヘルスケアシステム科学専攻（博士後期課程） グローバル文化学専攻（博士後期課程）

修業年限：3年 入学時期：4月

定員：生産システム科学専攻 2名、ヘルスケアシステム科学専攻 1名、グローバル文化学専攻 1名

学位：博士（工学）、博士（保健学）、博士（国際文化学）

## 設置の理念

本学が立地する地域の諸問題の解決への道筋を探求すると同時に、日本及び世界の各地域に普遍的に存在する諸課題を抽出し、各専攻分野に固有な専門的方法論を駆使し、それらの分析と解決への方向性を提案し、地域と国際社会の持続的発展に貢献しうる高度専門人、教育研究者、組織的指導者の育成を目指し、教育研究を推進する。

## 養成する人材像

「課題発見解決能力、社会実装力を備えた次世代人材」、「地域産業の高度化、地域発イノベーション等を担う高度人材」、「未来を支える教育者、研究者、組織指導者」、「『総合知』に立脚し、高度な専門能力を備えた人材」などの人材を育成し、「地域・国際社会へのサステナビリティへの貢献」をめざす。

## 教育研究の特色

①養成する人材像 ②開講予定科目 ③想定される修了後の進路

### ・生産システム科学専攻〔学位：博士（工学）〕

①持続的な社会の創造に対する意識および、サプライチェーンの不確実性などの社会情勢の変化に対する関心を常に持ちながら「ものづくり」による社会貢献を達成することが重要である。その下で「ものづくり」についての課題を見出し、専門的および学際的学識を修得して持続可能な社会に貢献する製品やシステムの研究、開発、生産プロセスの構築など、多様な方面で活躍できる人材育成をめざす。

②「環境熱流体解析学特論」、「先端製造テクノロジー特論」、「最適構造制御特論」、「先進IoT・AI特論」、「システム情報科学特論」

③製造業、エネルギー・材料関連産業、建設業、自動車・交通関連産業、高等教育研究機関、企業等研究所、地方公共団体・行政機関、研究職、設計開発職、生産管理職、大学教員、行政専門職など。



「トンネル火災実証実験室」

### ・ヘルスケアシステム科学専攻〔学位：博士（保健学）〕

①持続的に発展できるコミュニティヘルスケアを構築するために、健康と福祉に関する知識や研究能力を活用しかつ他分野の専門家とも積極的に協働していくことで、コミュニティヘルスケアに関する現存の課題の解決策を提案している高度専門職業人、研究者、および大学教員の育成をめざす。

②「コミュニティヘルスケア概論A」、「コミュニティヘルスケア概論B」、「コミュニティヘルスケアとユビキタス医工学特論」、「医療と多文化共生特論」

③保健福祉機関、病院、介護・リハビリテーション施設、医療機器・介護支援ハード&ソフトウェアメーカー、国際保健医療機関、高等教育研究機関、地方公共団体・行政機関、看護師、臨床工学技士、システム開発者、メディカル・リプレゼンタティブ（MR）、大学教員、行政専門職、研究者、医療施設の経営者など。



「人工心肺装置」



・グローバル文化学専攻〔学位：博士（国際文化学）〕

- ①南加賀および北陸に軸足を置き、アジアを中心とした国際文化研究と連動させ、専門知識の深化と普遍的な思考、さらには分野を超えた専門的なスキルを有する人材を社会に送り出す。同時に、地域・国際課題を発見し、それを横断的・複眼的な視座から解決を試み、エシカルな行動様式を意識しながら、地域を活性化できる人材育成をめざす。
- ②「南加賀・北陸文化資源特論」、「国際文化学特論 A」、「国際文化学特論 B」、「グローバル文化学特論 A」、「グローバル文化学特論 B」
- ③情報産業、流通・製造業、総合商社、観光・旅行業、航空・交通業界、金融機関、マスコミ・出版関係企業、文化資源関係機関、国際機関、高等教育研究機関、地方公共団体・行政機関、国内外ビジネスパーソン、国際機関職員、起業家、ツアープランナー、通訳、大学教員、行政機関の専門職など。



「ティカル遺跡(グアテマラ)」

●社会人に対する配慮

本研究科博士後期課程では、仕事に従事しながら学修を望む方への学修機会の提供を目的とし、社会人学生を積極的に受け入れています。長期履修学生制度及び昼夜開講制度を設け、在職のまま学びやすい環境を整えています。

- ・修業年限を超えて、一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することができ、在職のまま学びやすくなるよう配慮します。(長期履修学生制度)
- ・大学院設置基準第14条に規定する教育方法の特例に基づき、夜間等に履修できるように配慮します。(昼夜開講制)

●学生納付金（予定）

入学料：(市内者) 282,000 円、(その他) 423,000 円 授業料：(年間) 585,800 円  
 ※授業料減免・奨学金制度もあり

●競合する研究科の名称等

本研究科と類似する近隣大学院博士後期課程の納付金

生産システム科学専攻

大学院名	研究科名	専攻名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	自然科学研究科	自然システム学専攻	282,000 円	535,800 円
金沢工業大学大学院	工学研究科	機械工学専攻 情報工学専攻 電気電子工学専攻	250,000 円	1,011,000 円
北陸先端科学技術大学院大学	先端科学技術研究科	先端科学技術専攻	282,000 円	535,800 円

ヘルスケアシステム科学専攻

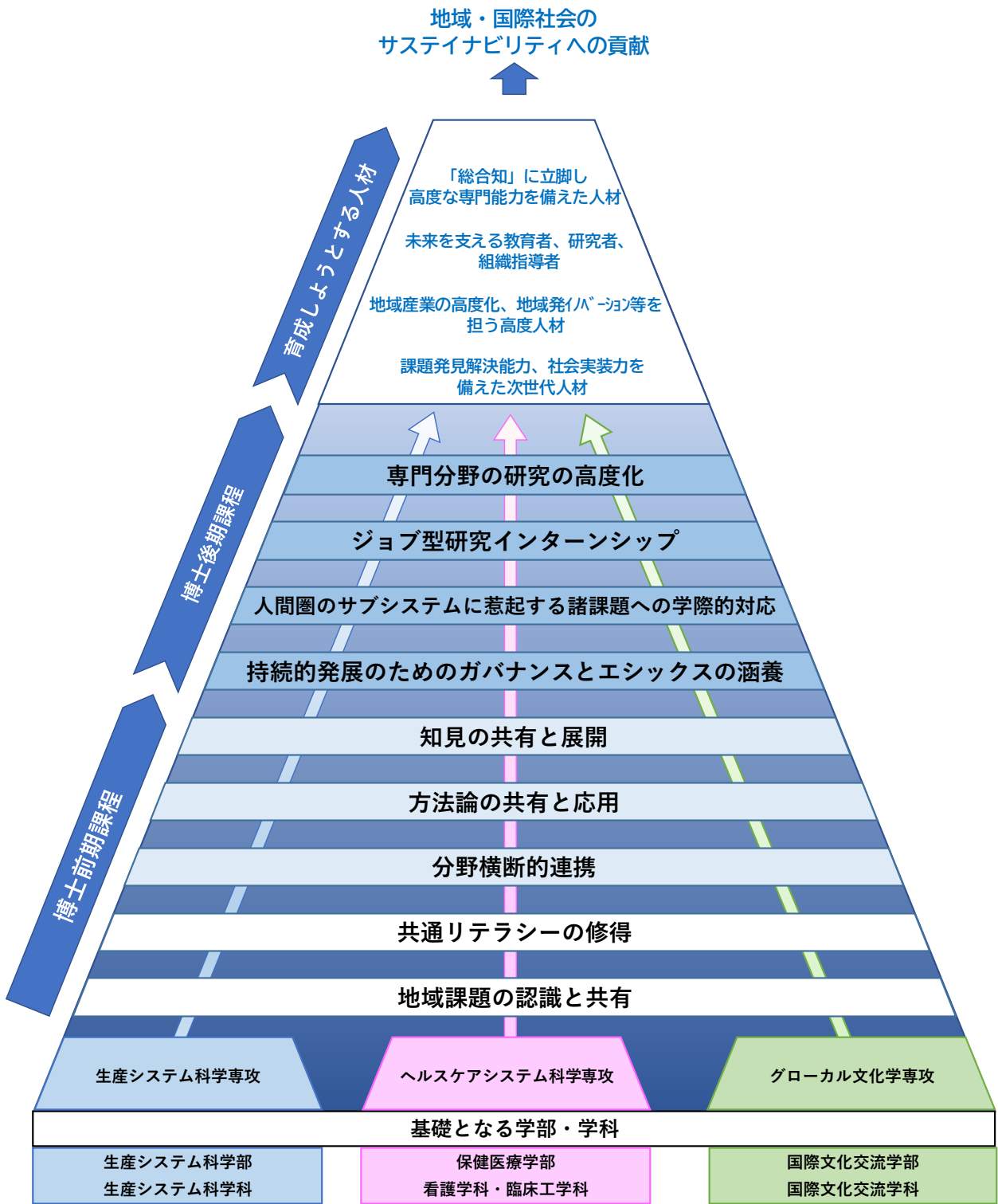
大学院名	研究科名	専攻名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	医薬保健学総合研究科	保健学専攻 医学専攻	282,000 円	535,800 円
石川県立看護大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	(県内) 282,000 円 (県外) 423,000 円	535,800 円

グローバル文化学専攻

大学院名	研究科名	専攻名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	人間社会環境研究科	人間社会環境学専攻	282,000 円	535,800 円

●設置場所（アクセス）

- ・栗津キャンパス 石川県小松市四丁町又1番地3 (JR 栗津駅より徒歩で約12分)
- ・末広キャンパス 石川県小松市向本折町へ14番地1 (JR 小松駅より徒歩で約23分)
- ・中央キャンパス 石川県小松市土居原町10-10 (JR 小松駅より徒歩で約1分)



サステイナブルシステム科学研究科博士課程における教育課程編成の考え方

(仮称) 公立小松大学大学院サステナブルシステム科学研究科 (博士後期課程)  
 ・生産システム科学専攻 ・ヘルスケアシステム科学専攻 ・グローバル文化学専攻

令和 6 年 (2024 年) 4 月設置予定

※設置構想中のため、掲載内容は予定であり、変更する場合があります。

## ● 概要

設置年月：令和 6 年 (2024 年) 4 月予定

設置場所：石川県小松市四丁町ヌ 1 番地 3 (本部)

名 称：サステナブルシステム科学研究科 生産システム科学専攻 (博士後期課程)  
 ヘルスケアシステム科学専攻 (博士後期課程) グローバル文化学専攻 (博士後期課程)

修業年限：3 年 入学時期：4 月

定 員：生産システム科学専攻 2 名、ヘルスケアシステム科学専攻 1 名、グローバル文化学専攻 1 名

学 位：博士 (工学)、博士 (保健学)、博士 (国際文化学)

## ● 設置の理念

本学が立地する地域の諸問題の解決への道筋を探求すると同時に、日本及び世界の各地域に普遍的に存在する諸課題を抽出し、各専攻分野に固有な専門的方法論を駆使し、それらの分析と解決への方向性を提案し、地域と国際社会の持続的発展に貢献しうる高度専門人、教育研究者、組織的指導者の育成を目指し、教育研究を推進する。

## ● 養成する人材像

「課題発見解決能力、社会実装力を備えた次世代人材」、「地域産業の高度化、地域発イノベーション等を担う高度人材」、「未来を支える教育者、研究者、組織指導者」、「『総合知』に立脚し、高度な専門能力を備えた人材」などの人材を育成し、「地域・国際社会へのサステナビリティへの貢献」をめざす。

## ● 教育研究の特色

①養成する人材像 ②開講予定科目 ③想定される修了後の進路

### ・生産システム科学専攻〔学位：博士（工学）〕

①持続的な社会の創造に対する意識および、サプライチェーンの不確実性などの社会情勢の変化に対する関心を常に持ちながら「ものづくり」による社会貢献を達成することが重要である。その下で「ものづくり」についての課題を見出し、専門的および学際的学識を修得して持続可能な社会に貢献する製品やシステムの研究、開発、生産プロセスの構築など、多様な方面で活躍できる人材育成をめざす。

②「環境熱流体解析学特論」、「先端製造テクノロジー特論」、「最適構造制御特論」、「先進 IoT・AI 特論」、「システム情報科学特論」

③製造業、エネルギー・材料関連産業、建設業、自動車・交通関連産業、高等教育研究機関、企業等研究所、地方公共団体・行政機関、研究職、設計開発職、生産管理職、大学教員、行政専門職など。



「トンネル火災実証実験室」

### ・ヘルスケアシステム科学専攻〔学位：博士（保健学）〕

①持続的に発展できるコミュニティヘルスケアを構築するために、健康と福祉に関する知識や研究能力を活用しかつ他分野の専門家とも積極的に協働していくことで、コミュニティヘルスケアに関する現存の課題の解決策を提案している高度専門職業人、研究者、および大学教員の育成をめざす。

②「コミュニティヘルスケア概論 A」、「コミュニティヘルスケア概論 B」、「コミュニティヘルスケアとユビキタス医工学特論」、「医療と多文化共生特論」

③保健福祉機関、病院、介護・リハビリテーション施設、医療機器・介護支援ハード&ソフトウェアメーカー、国際保健医療機関、高等教育研究機関、地方公共団体・行政機関、看護師、臨床工学技士、システム開発者、メディカル・リプレゼンタティブ (MR)、大学教員、行政専門職、研究者、医療施設の経営者など。



「人工心肺装置」

・グローバル文化学専攻〔学位：博士（国際文化学）〕

- ①南加賀および北陸に軸足を置き、アジアを中心とした国際文化研究と連動させ、専門知識の深化と普遍的な思考、さらには分野を超えた専門的なスキルを有する人材を社会に送り出す。同時に、地域・国際課題を発見し、それを横断的・複眼的な視座から解決を試み、エシカルな行動様式を意識しながら、地域を活性化できる人材育成をめざす。
- ②「南加賀・北陸文化資源学特論」、「国際文化学特論 A」、「国際文化学特論 B」、「グローバル文化学特論 A」、「グローバル文化学特論 B」
- ③情報産業、流通・製造業、総合商社、観光・旅行業、航空・交通業界、金融機関、マスコミ・出版関係企業、文化資源関係機関、国際機関、高等教育研究機関、地方公共団体・行政機関、国内外ビジネスパーソン、国際機関職員、起業家、ツアープランナー、通訳、大学教員、行政機関の専門職など。



「ティカル遺跡(グアテマラ)」

●社会人に対する配慮

本研究科博士後期課程では、仕事に従事しながら学修を望む方への学修機会の提供を目的とし、社会人学生を積極的に受け入れています。長期履修学生制度及び昼夜開講制度を設け、在職のまま学びやすい環境を整えています。

- ・修業年限を超えて、一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することができ、在職のまま学びやすくなるよう配慮します。(長期履修学生制度)
- ・大学院設置基準第14条に規定する教育方法の特例に基づき、夜間等に履修できるように配慮します。(昼夜開講制)

●学生納付金（予定）

入学料：(市内者) 282,000 円、(その他) 423,000 円 授業料：(年間) 585,800 円  
 ※授業料減免・奨学金制度もあり  
 ※博士後期課程学生に対する修学支援制度を予定している。

●競合する研究科の名称等

本研究科と類似する近隣大学院博士後期課程の納付金

生産システム科学専攻

大学院名	研究科名	専攻名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	自然科学研究科	自然システム学専攻	282,000 円	535,800 円
金沢工業大学大学院	工学研究科	機械工学専攻 情報工学専攻 電気電子工学専攻	250,000 円	1,011,000 円
北陸先端科学技術大学院大学	先端科学技術研究科	先端科学技術専攻	282,000 円	535,800 円

ヘルスケアシステム科学専攻

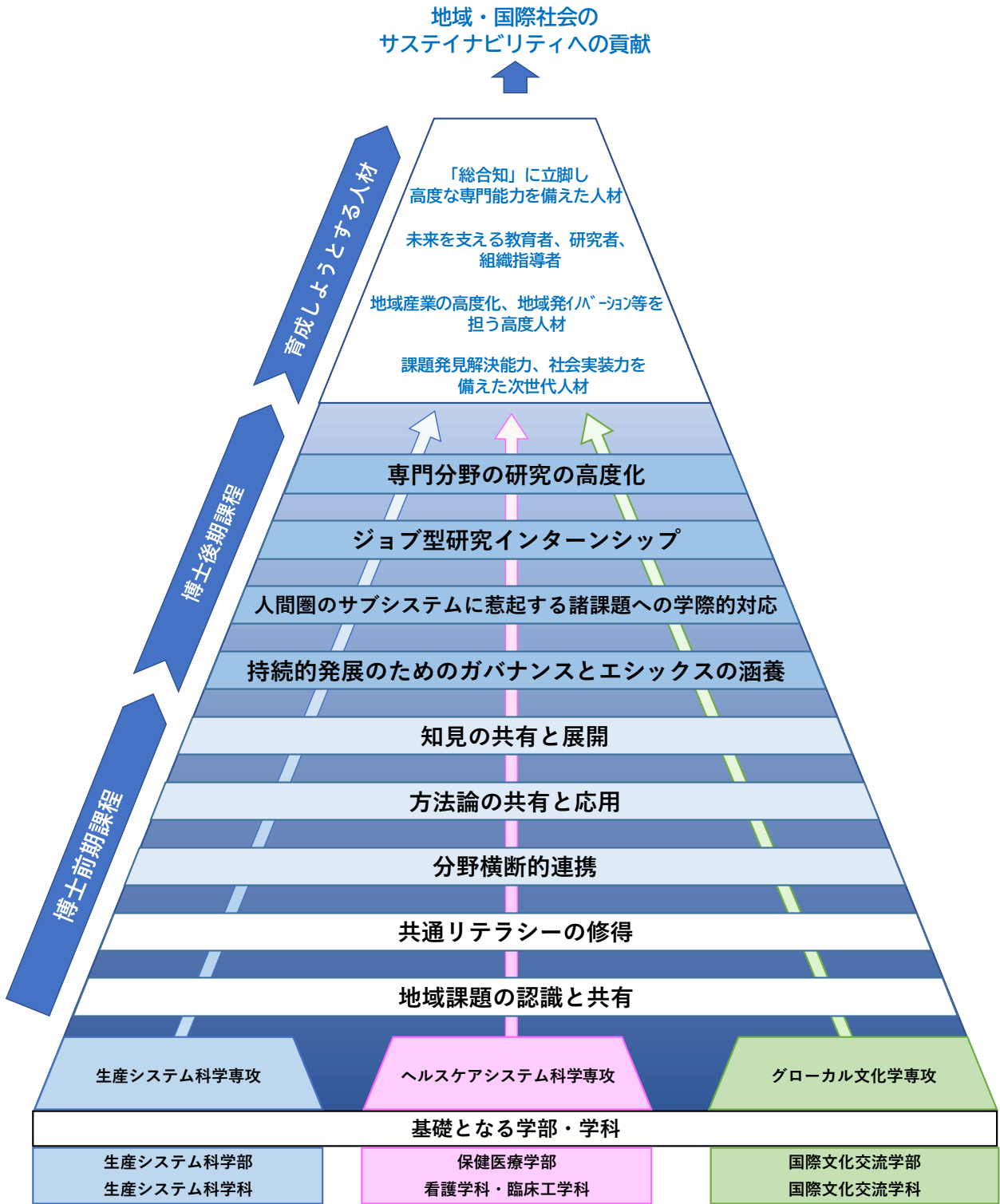
大学院名	研究科名	専攻名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	医薬保健学総合研究科	保健学専攻 医学専攻	282,000 円	535,800 円
石川県立看護大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	(県内) 282,000 円 (県外) 423,000 円	535,800 円

グローバル文化学専攻

大学院名	研究科名	専攻名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	人間社会環境研究科	人間社会環境学専攻	282,000 円	535,800 円

●設置場所（アクセス）

- ・栗津キャンパス 石川県小松市四丁町又1番地3 (JR 栗津駅より徒歩で約12分)
- ・末広キャンパス 石川県小松市向本折町へ14番地1 (JR 小松駅より徒歩で約23分)
- ・中央キャンパス 石川県小松市土居原町10-10 (JR 小松駅より徒歩で約1分)



サステナブルシステム科学研究科博士課程における教育課程編成の考え方

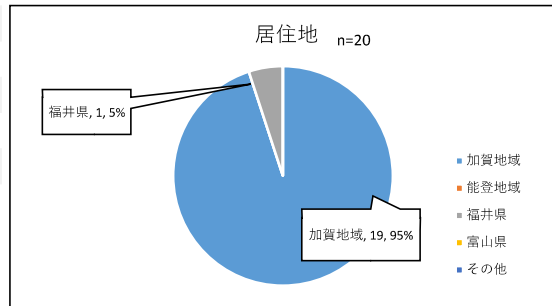
公立小松大学大学院ヘルスケアシステム科学専攻（博士後期課程）  
 設置に関するアンケート調査【社会人対象】  
 【入学意向調査結果（北陸三県医療関係施設）の概要】

1 調査概要

- (1) 調査主体  
公立大学法人公立小松大学
- (2) 調査目的  
「公立小松大学大学院（博士後期課程）」ヘルスケアシステム科学専攻の設置に向けて、石川県内及び、隣県である福井県、富山県の医療関係施設の医療従事者を対象に、本学大学院（博士後期課程）への進学意向を把握することを目的とする。
- (3) 主要調査項目  
○公立小松大学大学院への興味・関心  
○公立小松大学大学院への受験希望  
○公立小松大学大学院への入学希望
- (4) 調査対象  
石川県、福井県、富山県の医療関係施設に勤務する医療従事職員（29施設）
- (5) 調査実施時期  
令和4年12月
- (6) 回答状況  
20人（回答率：69%）

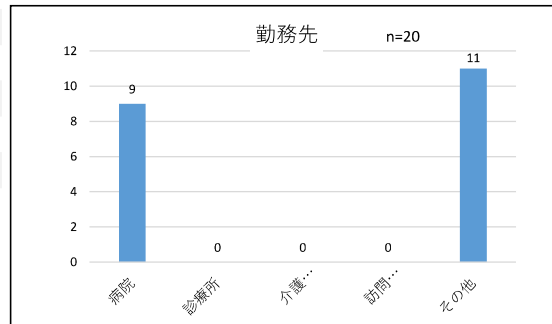
1. 居住地はどこですか。

加賀地域	19
能登地域	0
福井県	1
富山県	0
その他	0



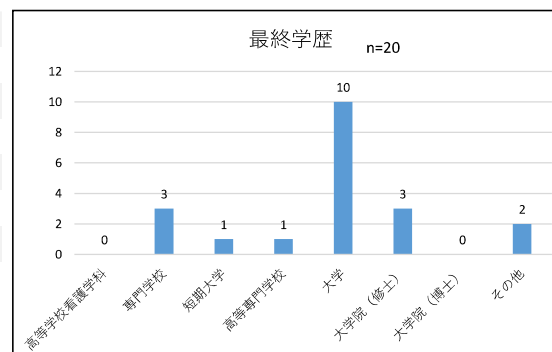
2. 現在の勤務先・所属先はどこですか。

病院	9
診療所	0
介護保健関連施設	0
訪問看護ステーション	0
その他	11
【内訳】	
市役所	4
行政	1
保健センター、保健所	3
保健福祉センター	3



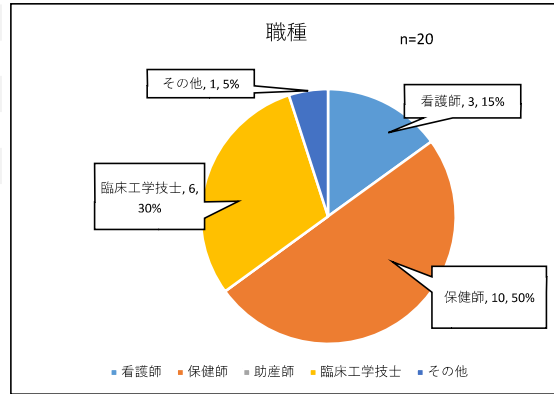
3. 最終学歴を次の中から1つ選んでください。

高等学校看護学科	0
専門学校	3
短期大学	1
高等専門学校	1
大学	10
大学院（修士）	3
大学院（博士）	0
その他	2
【内訳】	
大学院中退	1
高等学校	1



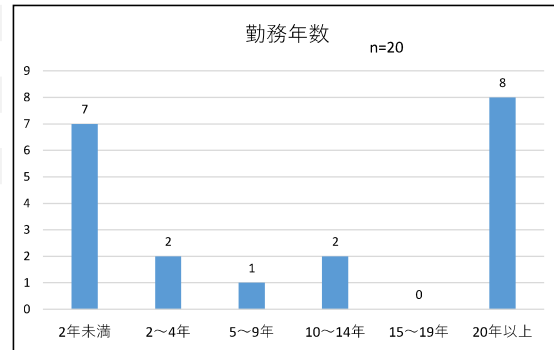
4. 従事している職種についてお尋ねします。最も当てはまるものを1つ選んでください。

看護師	3
保健師	10
助産師	0
臨床工学技士	6
その他	1
その他	
管理栄養士	1
理学療法士	
診療放射線技師	
臨床検査技師	
事務員	
事務	



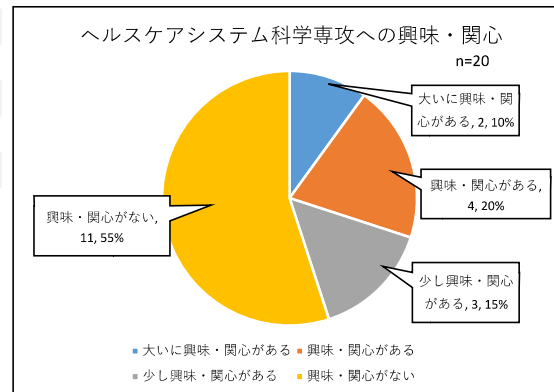
5. 勤務年数を次の中から1つ選んでください。

2年未満	7
2～4年	2
5～9年	1
10～14年	2
15～19年	0
20年以上	8



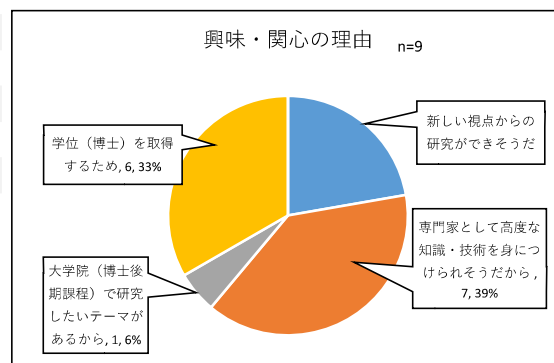
6. 令和6年（2024年）4月に設置予定の公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科ヘルスケアシステム科学専攻（博士後期課程）についてどのように考えますか。次の中から1つ選んでください。

大いに興味・関心がある	2
興味・関心がある	4
少し興味・関心がある	3
興味・関心がない	11



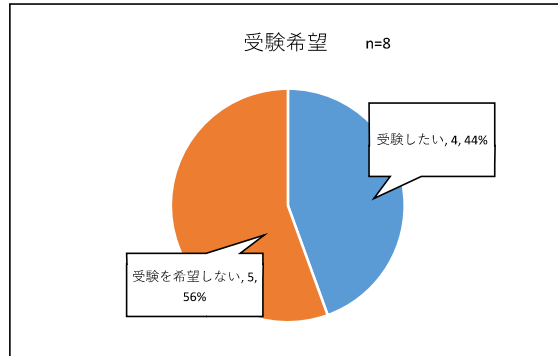
7. 「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」「少し興味・関心がある」と回答された方にお尋ねします。それは、どのような理由からですか。次の中から2つまで選んでください。

新しい視点からの研究ができそうだから	4
専門家として高度な知識・技術を身につけられそうだから	7
大学院（博士後期課程）で研究したいテーマがあるから	1
学位（博士）を取得するため	6
その他	0



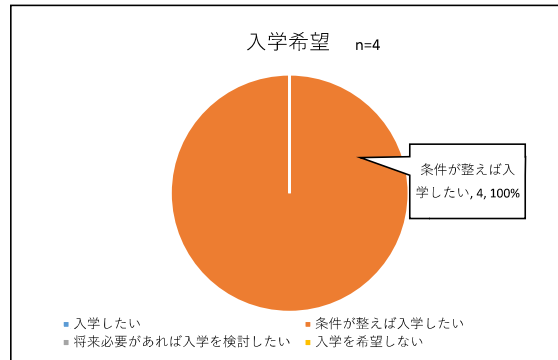
8. 本学に大学院（博士後期課程）が設置された場合、「ヘルスケアシステム科学専攻」を受験したいと考えますか。次の中から1つ選んでください。

受験したい	4
受験を希望しない	5



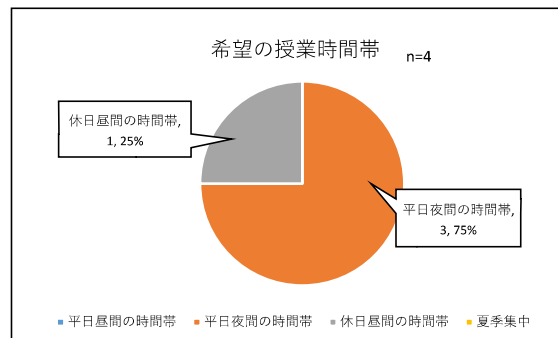
9. ヘルスケアシステム科学専攻に合格した場合、入学したいと考えますか。次の中から1つ選んでください。

入学したい	0
条件が整えば入学したい	4
将来必要があれば入学を検討したい	0
入学を希望しない	0



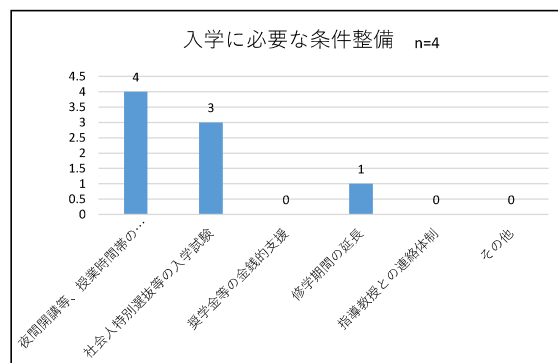
10. 「入学したい」「条件が整えば入学したい」「将来必要があれば入学を検討したい」と回答された方にお尋ねします。どのような時間帯に授業を履修したいとお考えですか。次の中から1つ選んでください。

平日昼間の時間帯	0
平日夜間の時間帯	3
休日昼間の時間帯	1
夏季集中	0
その他	0



11. 「入学したい」「条件が整えば入学したい」「将来必要があれば入学を検討したい」と回答された方にお尋ねします。職に就いたままで大学院に入学する上で、どのような条件整備が必要とお考えですか。次の中から2つまで選んでください。

夜間開講等、授業時間帯の工夫	4
社会人特別選抜等の入学試験	3
奨学金等の金銭的支援	0
修学期間の延長	1
指導教授との連絡体制	0
その他	0





12. 公立小松大学大学院（博士後期課程）の設置計画について、ご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください

1. 臨床工学分野が関わる博士課程の設置は、石川県及び北陸地方においても現在設置がないのが現状であり、博士課程を取得するには、他の分野での取得しかないのが実情であり、設置されれば、臨床工学技士としては励みとなると思われる。また、臨床工学技士として、業務に従事し、大学院への進学を検討しているとの声も多く耳にしているが、仕事と学業の両立が難しい状況であり、躊躇している方もいると思われる。社会人として、医療従事者として、学業の両立が可能であれば、希望者も増えると考えております。
2. 学科名からどういう事を学ぶかわかりにくい。
3. 前期課程の際にあまり周知されていないようだったので、もう少ししっかりと周知するようしたら良いと思う。
4. 近隣施設に高度な専門分野の研究場所ができる事はこれからの若いスタッフにとって可能性が広がると思います。

令和4年11月30日

各位（事業所、病院、施設等）

公立小松大学大学院  
サステイナブルシステム科学研究科  
研究科長 木村 繁男

大学院（博士後期課程）入学意向に関するアンケート調査に係る依頼文の配付について（依頼）

平素は、格別の御高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本学では、令和4年4月に開設した公立小松大学大学院（修士課程）に続き、令和6年4月を目標に、公立小松大学大学院（博士後期課程）の設置に向けた準備を進めております。

つきましては、今後の大学院（博士後期課程）設置認可申請に向けての重要な資料とするため、本アンケート調査に御協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、本アンケートは同封した「公立小松大学大学院（博士後期課程）」設置構想に関するアンケート調査（ヘルスケアシステム科学専攻）」とは別の調査になります。両方とも御回答いただくよう、お願い申し上げます。

#### 記

#### 1 調査対象

本アンケートの対象は貴所属の医療従事職員（看護師、保健師、助産師、臨床工学技士等）になります。医療従事職員 5名程度の方々に、別添の依頼文をお渡しいたきますようお願い申し上げます。（回答者の職位、勤続年数等は問いません）

#### 2 御回答方法

別添依頼文に記載の方法により、インターネット上のアンケートフォームへアクセスし、御回答いただきます。

#### 3 御回答期限 令和4年12月9日（金）

<担当> 公立小松大学  
学生課 学務・大学院担当 山崎、神田  
〒923-8511 石川県小松市四丁町ヌ1番地3  
TEL : 0761-41-6700 (代表) FAX : 0761-44-3506  
URL : <https://www.komatsu-u.ac.jp/>

令和4年11月30日

医療従事職員 様

公立小松大学大学院  
サステイナブルシステム科学研究科  
研究科長 木村 繁男

大学院（博士後期課程）入学意向に関するアンケート調査について（依頼）

平素は、格別の御高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本学では、令和4年4月に開設した公立小松大学大学院（修士課程）に続き、令和6年4月を目標に、公立小松大学大学院（博士後期課程）の設置に向けた準備を進めております。

つきましては、今後の大学院（博士後期課程）設置認可申請に向けての重要な資料とするため、本アンケート調査に御協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、本調査の結果につきましては、調査目的以外に使用しないことを申し添えます。

記

1 御回答方法

以下のいずれかの方法により、インターネット上のアンケートフォームへアクセスし、御回答ください。**（御回答をお願いするフォーム：（社会人用）公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科ヘルスケアシステム科学専攻（博士後期課程）設置に関するアンケート調査）**

① URL を入力し、アクセス

<https://forms.office.com/r/2gRAmUnudi>

② QR コードからアクセス



2 御回答期限 令和4年12月9日（金）

<担当> 公立小松大学大学院  
学生課 学務・大学院担当 山崎、神田  
〒923-8511 石川県小松市四丁町ヌ1番地3  
TEL：0761-41-6700（代表）FAX：0761-44-3506  
URL：https://www.komatsu-u.ac.jp/

# (社会人用) 公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科ヘルスケアシステム科学専攻(博士後期課程) 設置に関するアンケート調査

2024年4月に設置を計画している公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科ヘルスケアシステム科学専攻(博士後期課程)に関し、以下のアンケートを実施します。ご協力をお願いします。回答内容が入学に影響を及ぼすことはありません。



\* 必須


## 基本情報

1. 居住地はどこですか。\*

- 加賀地域 (小松市、加賀市、能美市、川北町、白山市、野々市市、金沢市、かほく市、内灘町、津幡町)
- 能登地域 (羽咋市、七尾市、宝達志水町、中能登町、志賀町、輪島市、珠洲市、穴水町、能登町)
- 福井県
- 富山県
- その他

2. 現在の勤務先・所属先はどこですか。\*

- 病院
- 診療所
- 介護保健関連施設
- 訪問看護ステーション
- その他

3.最終学歴を次の中から1つ選んでください。\* 

高等学校看護学科

専門学校

短期大学

高等専門学校

大学

大学院（修士）

大学院（博士）

その他

4.従事している職種についてお尋ねします。最も当てはまるものを1つ選んでください。\*

看護師

保健師

助産師

臨床工学技士

その他

5.勤務年数を次の中から1つ選んでください。\*

2年未満

2～4年

5～9年

10～14年

15～19年

20年以上

次へ

\* 必須

## 設置計画中の「公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科ヘルスケアシステム科学専攻(博士後期課程)」についてお尋ねします。

以下のサステイナブルシステム科学研究科(博士後期課程)設置構想リーフレットをご覧ください。  
URL : [https://www.komatsu-u.ac.jp/graduate\\_school\\_plan.pdf](https://www.komatsu-u.ac.jp/graduate_school_plan.pdf)

6. 令和6年(2024年)4月に設置予定の公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科ヘルスケアシステム科学専攻(博士後期課程)についてどのように考えますか。次の中から1つを選んでください。\*

- 大いに興味・関心がある
- 興味・関心がある
- 少し興味・関心がある
- 興味・関心はない

7. 「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」「少し興味・関心がある」と回答された方にお尋ねします。それは、どのような理由からですか。次の中から2つまでを選んでください。\*



2個のオプションを選択してください。

- 新しい視点からの研究ができそうだから
- 専門家として高度な知識・技術を身につけられそうだから
- 大学院(博士後期課程)で研究したいテーマがあるから
- 学位(博士)を取得するため
- その他

8. 本学に大学院（博士後期課程）が設置された場合、「ヘルスケアシステム科学専攻」を受験したいと考えますか。次の中から1つ選んでください。\*

- 受験したい
- 受験を希望しない

9. ヘルスケアシステム科学専攻に合格した場合、入学したいと考えますか。次の中から1つ選んでください。\*

- 入学したい
- 条件が整えば入学したい
- 将来必要があれば入学を検討したい
- 入学を希望しない

10. 「入学したい」「条件が整えば入学したい」「将来必要があれば入学を検討したい」と回答された方にお尋ねします。どのような時間帯に授業を履修したいとお考えですか。次の中から1つ選んでください。\*

- 平日昼間の時間帯
- 平日夜間の時間帯
- 休日昼間の時間帯
- 夏季集中
- その他

11. 「入学したい」「条件が整えば入学したい」「将来必要があれば入学を検討したい」と回答された方にお尋ねします。職に就いたままで大学院に入学する上で、どのような条件整備が必要とお考えですか。次の中から2つまで選んでください。\*

2個のオプションを選択してください。

- 夜間開講等、授業時間帯の工夫
- 社会人特別選抜等の入学試験
- 奨学金等の金銭的支援

修学期間の延長

指導教授との連絡体制

その他

12. 公立小松大学大学院（博士後期課程）の設置計画について、ご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください

回答を入力してください

戻る

送信



（仮称）公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科（博士後期課程）

・生産システム科学専攻 ・ヘルスケアシステム科学専攻 ・グローバル文化化学専攻

令和6年（2024年）4月設置予定

※設置構想中のため、掲載内容は予定であり、変更する場合があります。

## 概要

設置年月：令和6年（2024年）4月予定

設置場所：石川県小松市四丁町ヌ1番地3（本部）

名称：サステイナブルシステム科学研究科 生産システム科学専攻（博士後期課程）  
ヘルスケアシステム科学専攻（博士後期課程） グローバル文化化学専攻（博士後期課程）

修業年限：3年 入学時期：4月

定員：生産システム科学専攻 2名、ヘルスケアシステム科学専攻 1名、グローバル文化化学専攻 1名

学位：博士（工学）、博士（保健学）、博士（国際文化学）

## 設置の理念

本学が立地する地域の諸問題の解決への道筋を探索すると同時に、日本及び世界の各地域に普遍的に存在する諸課題を抽出し、各専攻分野に固有な専門的方法論を駆使し、それらの分析と解決への方向性を提案し、地域と国際社会の持続的発展に貢献しうる高度専門人、教育研究者、組織的指導者の育成を目指し、教育研究を推進する。

## 養成する人材像

「課題発見解決能力、社会実装力を備えた次世代人材」、「地域産業の高度化、地域発イノベーション等を担う高度人材」、「未来を支える教育者、研究者、組織指導者」、「『総合知』に立脚し、高度な専門能力を備えた人材」などの人材を育成し、「地域・国際社会へのサステナビリティへの貢献」をめざす。

## 教育研究の特色

①養成する人材像 ②開講予定科目 ③想定される修了後の進路

### ・生産システム科学専攻〔学位：博士（工学）〕

①持続的な社会の創造に対する意識および、サプライチェーンの不確実性などの社会情勢の変化に対する関心を常に持ちながら「ものづくり」による社会貢献を達成することが重要である。その下で「ものづくり」についての課題を見出し、専門的および学際的学識を修得して持続可能な社会に貢献する製品やシステムの研究、開発、生産プロセスの構築など、多様な方面で活躍できる人材育成をめざす。

②「環境熱流体解析学特論」、「先端製造テクノロジー特論」、「最適構造制御特論」、「先進IoT・AI特論」、「システム情報科学特論」

③製造業、エネルギー・材料関連産業、建設業、自動車・交通関連産業、高等教育研究機関、企業等研究所、地方公共団体・行政機関、研究職、設計開発職、生産管理職、大学教員、行政専門職など。



「トンネル火災実証実験室」

### ・ヘルスケアシステム科学専攻〔学位：博士（保健学）〕

①持続的に発展できるコミュニティヘルスケアを構築するために、健康と福祉に関する知識や研究能力を活用しかつ他分野の専門家とも積極的に協働していくことで、コミュニティヘルスケアに関する現存の課題の解決策を提案している高度専門職業人、研究者、および大学教員の育成をめざす。

②「コミュニティヘルスケア概論A」、「コミュニティヘルスケア概論B」、「コミュニティヘルスケアとユビキタス医工学特論」、「医療と多文化共生特論」

③保健福祉機関、病院、介護・リハビリテーション施設、医療機器・介護支援ハード&ソフトウェアメーカー、国際保健医療機関、高等教育研究機関、地方公共団体・行政機関、看護師、臨床工学技士、システム開発者、メディカル・リプレゼンタティブ（MR）、大学教員、行政専門職、研究者、医療施設の経営者など。



「人工心肺装置」

・グローバル文化学専攻〔学位：博士（国際文化学）〕

- ①南加賀および北陸に軸足を置き、アジアを中心とした国際文化研究と連動させ、専門知識の深化と普遍的な思考、さらには分野を超えた専門的なスキルを有する人材を社会に送り出す。同時に、地域・国際課題を発見し、それを横断的・複眼的な視座から解決を試み、エシカルな行動様式を意識しながら、地域を活性化できる人材育成をめざす。
- ②「南加賀・北陸文化資源特論」、「国際文化学特論 A」、「国際文化学特論 B」、「グローバル文化学特論 A」、「グローバル文化学特論 B」
- ③情報産業、流通・製造業、総合商社、観光・旅行業、航空・交通業界、金融機関、マスコミ・出版関係企業、文化資源関係機関、国際機関、高等教育研究機関、地方公共団体・行政機関、国内外ビジネスパーソン、国際機関職員、起業家、ツアープランナー、通訳、大学教員、行政機関の専門職など。



「ティカル遺跡(グアテマラ)」

●社会人に対する配慮

本研究科博士後期課程では、仕事に従事しながら学修を望む方への学修機会の提供を目的とし、社会人学生を積極的に受け入れています。長期履修学生制度及び昼夜開講制度を設け、在職のまま学びやすい環境を整えています。

- ・修業年限を超えて、一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することができ、在職のまま学びやすくなるよう配慮します。(長期履修学生制度)
- ・大学院設置基準第14条に規定する教育方法の特例に基づき、夜間等に履修できるように配慮します。(昼夜開講制)

●学生納付金（予定）

入学料：(市内者) 282,000 円、(その他) 423,000 円 授業料：(年間) 585,800 円  
 ※授業料減免・奨学金制度もあり

●競合する研究科の名称等

本研究科と類似する近隣大学院博士後期課程の納付金

生産システム科学専攻

大学院名	研究科名	専攻名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	自然科学研究科	自然システム学専攻	282,000 円	535,800 円
金沢工業大学大学院	工学研究科	機械工学専攻 情報工学専攻 電気電子工学専攻	250,000 円	1,011,000 円
北陸先端科学技術大学院大学	先端科学技術研究科	先端科学技術専攻	282,000 円	535,800 円

ヘルスケアシステム科学専攻

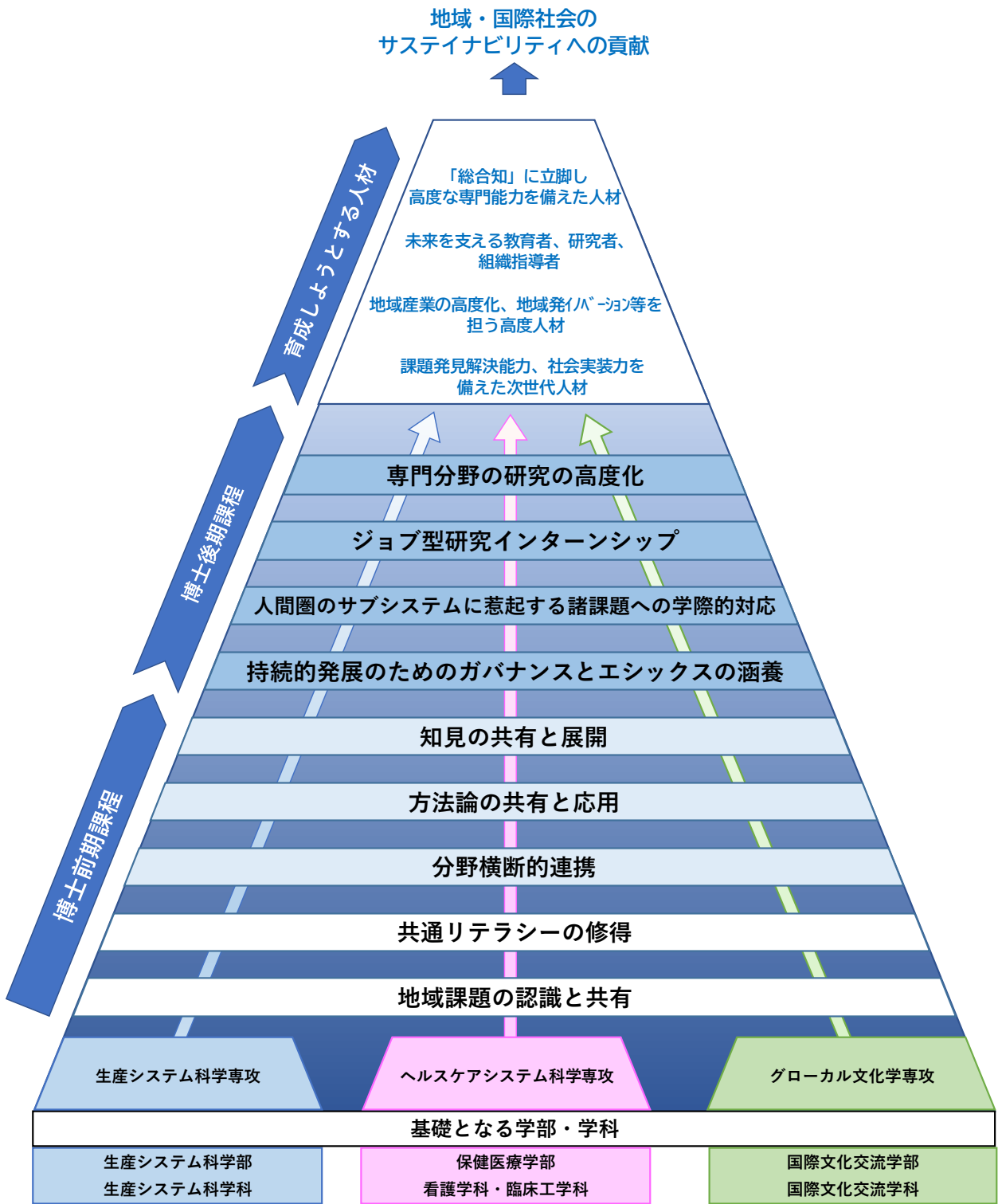
大学院名	研究科名	専攻名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	医薬保健学総合研究科	保健学専攻 医学専攻	282,000 円	535,800 円
石川県立看護大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	(県内) 282,000 円 (県外) 423,000 円	535,800 円

グローバル文化学専攻

大学院名	研究科名	専攻名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	人間社会環境研究科	人間社会環境学専攻	282,000 円	535,800 円

●設置場所（アクセス）

- ・栗津キャンパス 石川県小松市四丁町又1番地3 (JR 栗津駅より徒歩で約12分)
- ・末広キャンパス 石川県小松市向本折町へ14番地1 (JR 小松駅より徒歩で約23分)
- ・中央キャンパス 石川県小松市土居原町10-10 (JR 小松駅より徒歩で約1分)



サステナブルシステム科学研究科博士課程における教育課程編成の考え方

公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科（博士後期課程）  
設置に関するアンケート調査【社会人用共通対象】  
【入学意向調査結果（企業等）の概要】

1 調査概要

(1) 調査主体

公立大学法人公立小松大学

(2) 調査目的

「公立小松大学大学院（博士後期課程）」の設置に向けて、別途実施した採用意向調査の対象企業等の従業員等を対象に、本学大学院（博士後期課程）への入学意向を把握することを目的とする。

(3) 主要調査項目

- 公立小松大学大学院への興味・関心
- 公立小松大学大学院への受験希望
- 公立小松大学大学院への入学希望

(4) 調査対象

石川県内を中心とする採用意向調査の対象企業等の従業員等（108企業）

(5) 調査実施時期

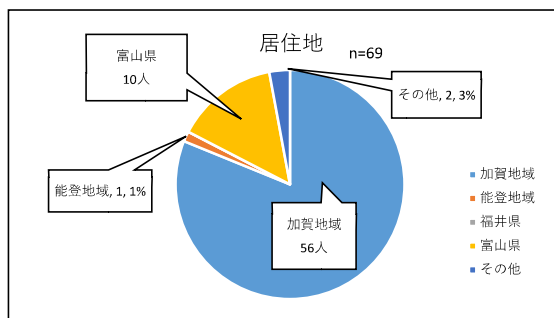
令和4年12月

(6) 回答状況

69人（回答率：64%）

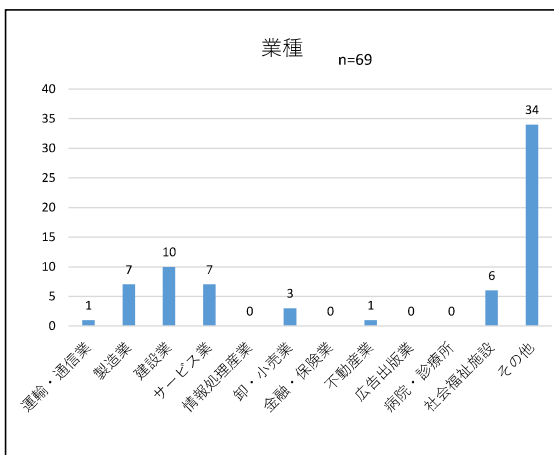
1. 居住地はどこですか。

加賀地域	56
能登地域	1
福井県	0
富山県	10
その他	2
【内訳】	
新潟県	2



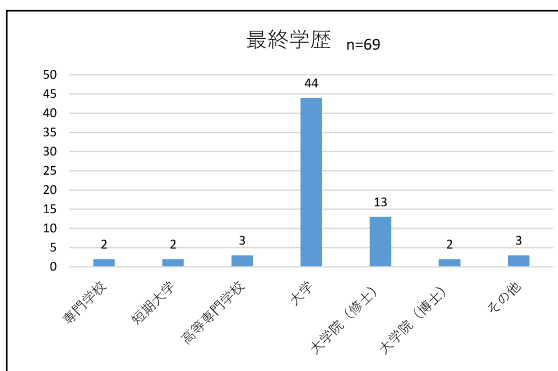
2. 業種はどれに該当しますか。次の中から1つ選んでください。

運輸・通信業	1
製造業	7
建設業	10
サービス業	7
情報処理産業	0
卸・小売業	3
金融・保険業	0
不動産業	1
広告出版業	0
病院・診療所	0
社会福祉施設	6
その他	34
【内訳】	
学校教育関係、大学教員	3
公務員。地方公務員、行政、行政機関、官公庁	26
電気事業	3
各種団体・団体職員	2



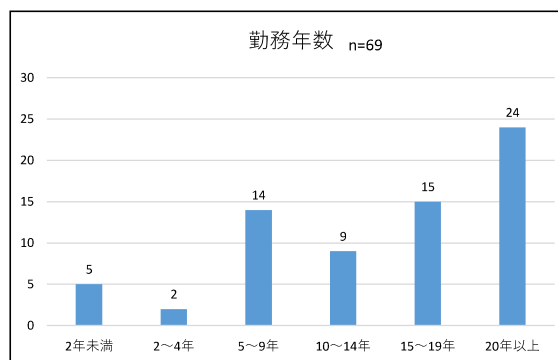
3. 最終学歴を次の中から1つ選んでください。

専門学校	2
短期大学	2
高等専門学校	3
大学	44
大学院（修士）	13
大学院（博士）	2
その他	3
【内訳】	
高等学校	3



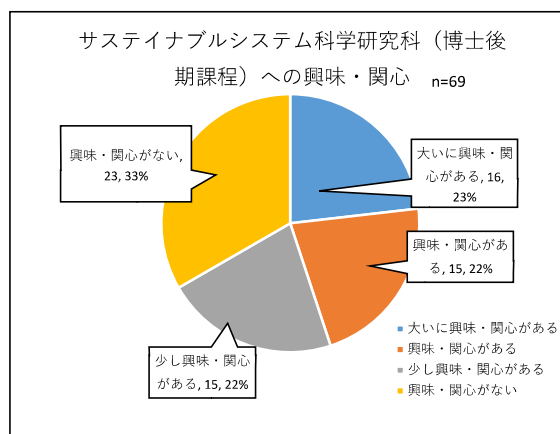
4. 勤務年数を次の中から1つ選んでください。

2年未満	5
2～4年	2
5～9年	14
10～14年	9
15～19年	15
20年以上	24



5. 令和6年（2024年）4月に設置予定の公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科（博士後期課程）についてどのように考えますか。次の中から1つ選んでください。

大いに興味・関心がある	16
興味・関心がある	15
少し興味・関心がある	15
興味・関心がない	23



※これ以降は、全体の回答者数69人から本学大学院サステイナブルシステム科学研究科（博士後期課程）に「興味・関心がない」の23人を外した人数で「ヘルスケアシステム科学専攻」への入学意向調査結果を表示します。

**公立小松大学大学院ヘルスケアシステム科学専攻（博士後期課程）  
設置に関するアンケート調査【社会人用共通対象】  
【入学意向調査結果（企業等）の概要】**

**1 調査概要**

(1) 調査主体

公立大学法人公立小松大学

(2) 調査目的

「公立小松大学大学院（博士後期課程）」の設置に向けて、別途実施した採用意向調査の対象企業等の医療従事職員を対象に、本学大学院（博士後期課程）ヘルスケアシステム科学専攻への入学意向を把握することを目的とする。

(3) 主要調査項目

- 公立小松大学大学院への興味・関心
- 公立小松大学大学院への受験希望
- 公立小松大学大学院への入学希望

(4) 調査対象

石川県内を中心とする採用意向調査の対象企業等の医療従事職員（11企業）

(5) 調査実施時期

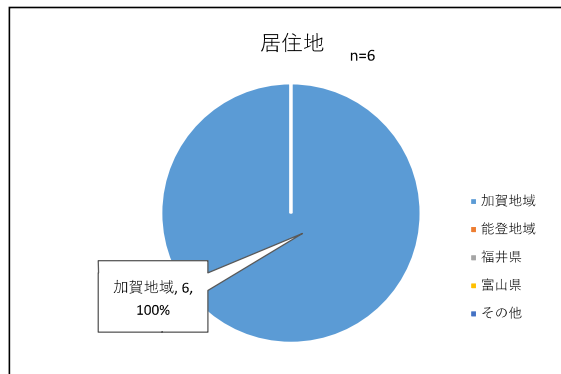
令和4年12月

(6) 回答状況

6人（回答率：54.5%）

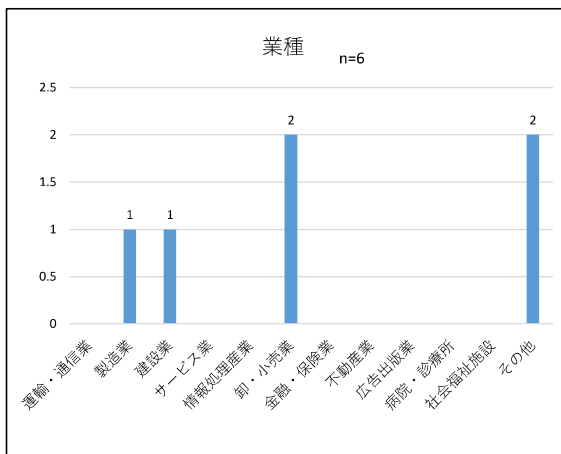
**1. 居住地はどこですか。**

加賀地域	6
能登地域	0
福井県	0
富山県	0
その他	0



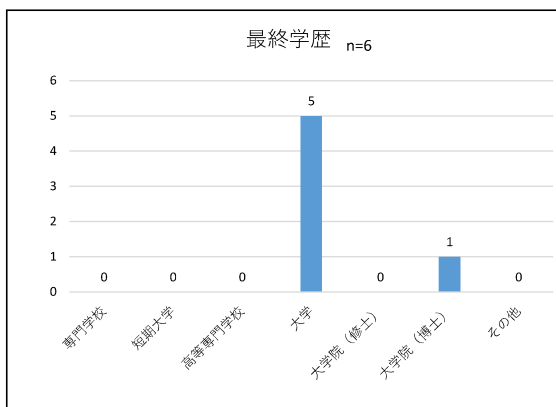
**2. 業種はどれに該当しますか。次の中から1つ選んでください。**

運輸・通信業	
製造業	1
建設業	1
サービス業	
情報処理産業	
卸・小売業	2
金融・保険業	
不動産業	
広告出版業	
病院・診療所	
社会福祉施設	
その他	2
【内訳】	
大学教員	1
公務員	1



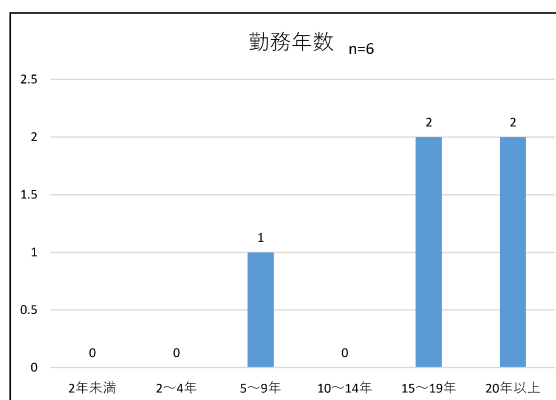
3. 最終学歴を次の中から1つ選んでください。

専門学校	0
短期大学	0
高等専門学校	0
大学	5
大学院（修士）	0
大学院（博士）	1
その他	0



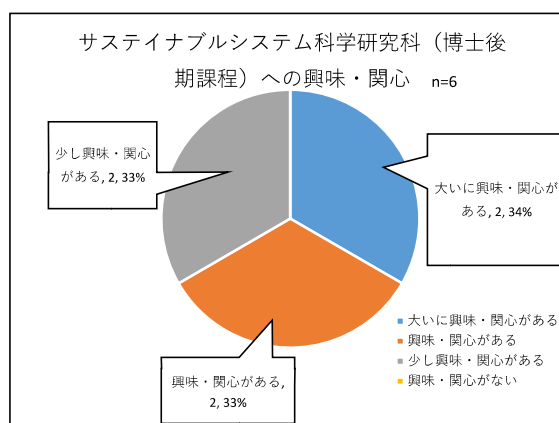
4. 勤務年数を次の中から1つ選んでください。

2年未満	0
2～4年	0
5～9年	1
10～14年	0
15～19年	2
20年以上	2



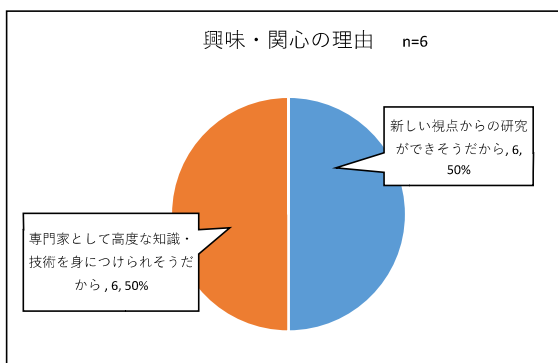
5. 令和6年（2024年）4月に設置予定の公立小松大学大学院サステナブルシステム科学研究科（博士後期課程）についてどのように考えますか。次の中から1つ選んでください。

大いに興味・関心がある	2
興味・関心がある	2
少し興味・関心がある	2
興味・関心がない	0



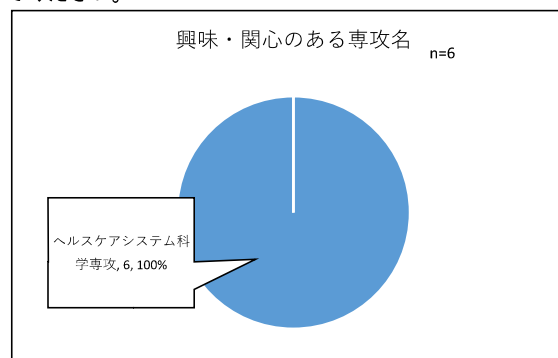
6. 「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」「少し興味・関心がある」と回答された方にお尋ねします。それは、どのような理由からですか。次の中から2つまで選んでください。

新しい視点からの研究ができそうだから	6
専門家として高度な知識・技術を身につけられそうだから	6
大学院（博士後期課程）で研究したいテーマがあるから	0
学位（博士）を取得するため	0
その他	0



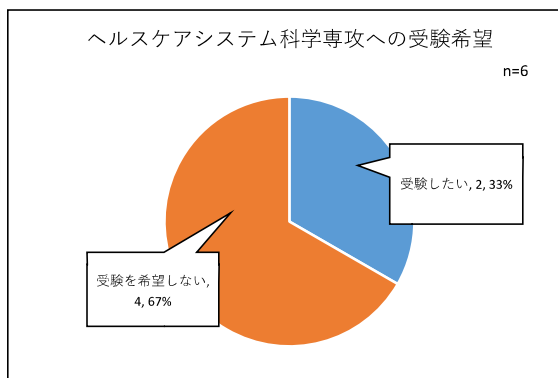
7. 「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」「少し興味・関心がある」と回答された方にお尋ねします。それはいずれの専攻ですか。次の中から1つ選んでください。

ヘルスケアシステム科学専攻	6



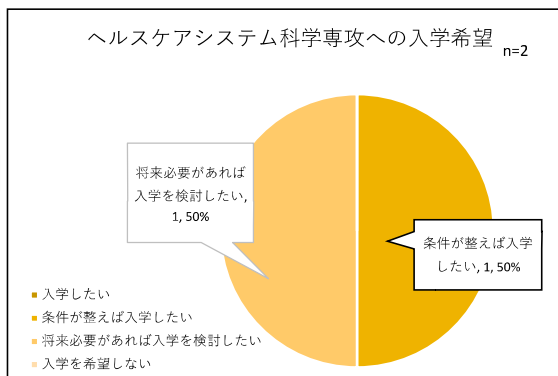
8. 本学に大学院（博士後期課程）が設置された場合、「ヘルスケアシステム科学専攻」を受験したいと考えますか。次の中から1つ選んでください。

受験したい	2
受験を希望しない	4



9. ヘルスケアシステム科学専攻に合格した場合、入学したいと考えますか。次の中から1つ選んでください。

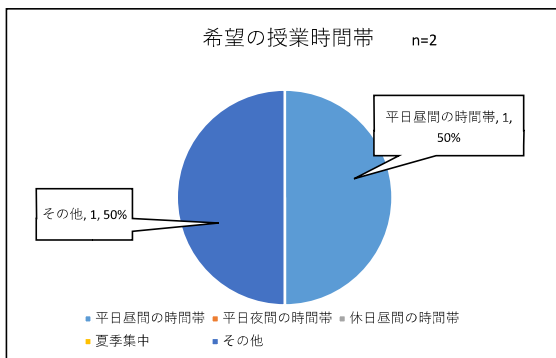
入学したい	0
条件が整えば入学したい	1
将来必要があれば入学を検討したい	1
入学を希望しない	0





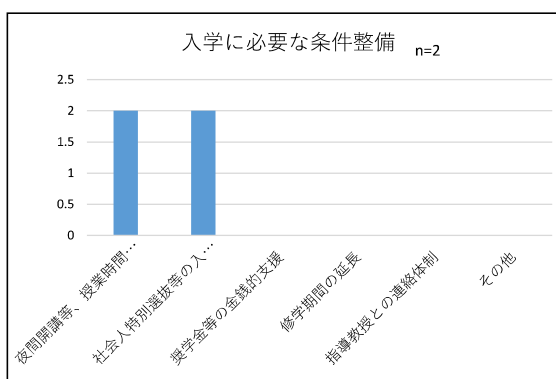
10. 「入学したい」「条件が整えば入学したい」「将来必要があれば入学を検討したい」と回答された方にお尋ねします。どのような時間帯に授業を履修したいとお考えですか。次の中から1つ選んでください。

平日昼間の時間帯	1
平日夜間の時間帯	0
休日昼間の時間帯	0
夏季集中	0
その他	1
【内訳】 季節集中とオンライン/オンデマンドのハイブリッドの講義がありがたいです	1



11. 「入学したい」「条件が整えば入学したい」「将来必要があれば入学を検討したい」と回答された方にお尋ねします。職に就いたままで大学院に入学する上で、どのような条件整備が必要とお考えですか。次の中から2つまで選んでください。

夜間開講等、授業時間帯の工夫	2
社会人特別選抜等の入学試験	2
奨学金等の金銭的支援	
修学期間の延長	
指導教授との連絡体制	
その他	



12. 公立小松大学大学院（博士後期課程）の設置計画について、ご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

1. 博士後期課程にぜひ入学をして、学位を取得したいと考えています。講義は、集中講義やオンライン/ハイブリットとしていただけると、現職に就きながら入学することができ、大変ありがたいです。楽しみにしています。よろしく願いたします。

令和4年11月30日

各位（事業所、病院、施設等）

公立小松大学大学院  
サステイナブルシステム科学研究科  
研究科長 木村 繁男

大学院（博士後期課程）入学意向に関するアンケート調査に係る依頼文の配付について（依頼）

平素は、格別の御高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本学では、令和4年4月に開設した公立小松大学大学院（修士課程）に続き、令和6年4月を目標に、公立小松大学大学院（博士後期課程）の設置に向けた準備を進めております。

つきましては、今後の大学院（博士後期課程）設置認可申請に向けての重要な資料とするため、本アンケート調査に御協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、本アンケートは同封した「公立小松大学大学院（博士後期課程）」設置構想に関するアンケート調査」とは別の調査になります。両方とも御回答いただくよう、お願い申し上げます。

#### 記

#### 1 調査対象

本アンケートの対象は貴所属の従業員になります。従業員**5名程度**の方々に、別添の依頼文をお渡しいただきますようお願い申し上げます。（回答者の職位、勤続年数等は問いません）

#### 2 御回答方法

別添依頼文に記載の方法により、インターネット上のアンケートフォームへアクセスし、御回答いただきます。

#### 3 御回答期限 令和4年12月9日（金）

<担当> 公立小松大学  
学生課 学務・大学院担当 山崎、神田  
〒923-8511 石川県小松市四丁町ヌ1番地3  
TEL：0761-41-6700（代表）FAX：0761-44-3506  
URL：https://www.komatsu-u.ac.jp/

令和4年11月30日

従業員様

公立小松大学大学院  
サステイナブルシステム科学研究科  
研究科長 木村 繁男

大学院（博士後期課程）入学意向に関するアンケート調査について（依頼）

平素は、格別の御高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本学では、令和4年4月に開設した公立小松大学大学院（修士課程）に続き、令和6年4月を目標に、公立小松大学大学院（博士後期課程）の設置に向けた準備を進めております。

つきましては、今後の大学院（博士後期課程）設置認可申請に向けての重要な資料とするため、本アンケート調査に御協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、本調査の結果につきましては、調査目的以外に使用しないことを申し添えます。

記

1 御回答方法

以下のいずれかの方法により、インターネット上のアンケートフォームへアクセスし、御回答ください。**（御回答をお願いするフォーム：（社会人用共通）公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科（博士後期課程）設置に関するアンケート調査）**

① URLを入力し、アクセス

<https://forms.office.com/r/6LfpiPN8kz>

② QRコードからアクセス



2 御回答期限 令和4年12月9日（水）

<担当> 公立小松大学  
学生課 学務・大学院担当 山崎、神田  
〒923-8511 石川県小松市四丁町ヌ1番地3  
TEL：0761-41-6700（代表） FAX：0761-44-3506  
URL：https://www.komatsu-u.ac.jp/

# (社会人用共通) 公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科 (博士後期課程) 設置に関するアンケート調査

2024年4月に設置を計画している公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科 (博士後期課程) に関し、以下のアンケートを実施します。ご協力をお願いします。回答内容が入学に影響を及ぼすことはありません。



\* 必須

## 基本情報


1. 居住地はどこですか。 \*

- 加賀地域 (小松市、加賀市、能美市、川北町、白山市、野々市市、金沢市、かほく市、内灘町、津幡町)
- 能登地域 (羽咋市、七尾市、宝達志水町、中能登町、志賀町、輪島市、珠洲市、穴水町、能登町)
- 福井県
- 高山県
- その他

2. 業種はどれに該当しますか。次の中から1つ選んでください。 \*

- 運輸・通信業
- 製造業
- 建設業
- サービス業
- 情報処理産業
- 卸・小売業
- 金融・保険業
- 不動産業

- 広告出版業
- 病院・診療所
- 社会福祉施設
- その他

3. 最終学歴を次の中から1つ選んでください。\* 

- 専門学校
- 短期大学
- 高等専門学校
- 大学
- 大学院（修士）
- 大学院（博士）
- その他

4. 勤務年数を次の中から1つ選んでください。\*

- 2年未満
- 2～4年
- 5～9年
- 10～14年
- 15～19年
- 20年以上

\* 必須

## 設置計画中の「公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科 (博士後期課程)」についてお尋ねします。

以下のサステイナブルシステム科学研究科 (博士後期課程) 設置構想リーフレットをご覧ください。

URL : [https://www.komatsu-u.ac.jp/graduate\\_school\\_plan.pdf](https://www.komatsu-u.ac.jp/graduate_school_plan.pdf)

5. 令和6年 (2024年) 4月に設置予定の公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科 (博士後期課程) についてどのように考えますか。次の中から1つ選んでください。 \*


- 大いに興味・関心がある
- 興味・関心がある
- 少し興味・関心がある
- 興味・関心はない

6. 「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」「少し興味・関心がある」と回答された方にお尋ねします。それは、どのような理由からですか。次の中から2つまで選んでください。 \*



2個のオプションを選択してください。

- 新しい視点からの研究ができそうだから
- 専門家として高度な知識・技術を身につけられそうだから
- 大学院 (博士後期課程) で研究したいテーマがあるから
- 学位 (博士) を取得するため
- その他

7. 「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」「少し興味・関心がある」と回答された方にお尋ねします。それはいずれの専攻ですか。次の中から1つ選んでください。\* 

- 生産システム科学専攻
- ヘルスケアシステム科学専攻
- グローカル文化学専攻

8. 本学に大学院（博士後期課程）が設置された場合、「ヘルスケアシステム科学専攻」を受験したいと考えますか。次の中から1つ選んでください。\*

- 受験したい
- 受験を希望しない


9. ヘルスケアシステム科学専攻に合格した場合、入学したいと考えますか。次の中から1つ選んでください。\*

- 入学したい
- 条件が整えば入学したい
- 将来必要があれば入学を検討したい
- 入学を希望しない

10. 「入学したい」「条件が整えば入学したい」「将来必要があれば入学を検討したい」と回答された方にお尋ねします。どのような時間帯に授業を履修したいとお考えですか。次の中から1つ選んでください。\*

- 平日昼間の時間帯
- 平日夜間の時間帯
- 休日昼間の時間帯
- 夏季集中

その他

11. 「入学したい」「条件を整えば入学したい」「将来必要があれば入学を検討したい」と回答された方にお尋ねします。職に就いたままで大学院に入学する上で、どのような条件整備が必要とお考えですか。次の中から2つまで選んでください。\* 

2個のオプションを選択してください。

夜間開講等、授業時間帯の工夫

社会人特別選抜等の入学試験

奨学金等の金銭的支援

修学期間の延長

指導教授との連絡体制

その他

12. 公立小松大学大学院（博士後期課程）の設置計画について、ご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください

回答を入力してください



（仮称）公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科（博士後期課程）

・生産システム科学専攻 ・ヘルスケアシステム科学専攻 ・グローバル文化化学専攻

令和6年（2024年）4月設置予定

※設置構想中のため、掲載内容は予定であり、変更する場合があります。

## 概要

設置年月：令和6年（2024年）4月予定

設置場所：石川県小松市四丁町ヌ1番地3（本部）

名称：サステイナブルシステム科学研究科 生産システム科学専攻（博士後期課程）  
ヘルスケアシステム科学専攻（博士後期課程） グローバル文化化学専攻（博士後期課程）

修業年限：3年 入学時期：4月

定員：生産システム科学専攻 2名、ヘルスケアシステム科学専攻 1名、グローバル文化化学専攻 1名

学位：博士（工学）、博士（保健学）、博士（国際文化学）

## 設置の理念

本学が立地する地域の諸問題の解決への道筋を探求すると同時に、日本及び世界の各地域に普遍的に存在する諸課題を抽出し、各専攻分野に固有な専門的方法論を駆使し、それらの分析と解決への方向性を提案し、地域と国際社会の持続的発展に貢献しうる高度専門人、教育研究者、組織的指導者の育成を目指し、教育研究を推進する。

## 養成する人材像

「課題発見解決能力、社会実装力を備えた次世代人材」、「地域産業の高度化、地域発イノベーション等を担う高度人材」、「未来を支える教育者、研究者、組織指導者」、「『総合知』に立脚し、高度な専門能力を備えた人材」などの人材を育成し、「地域・国際社会へのサステナビリティへの貢献」をめざす。

## 教育研究の特色

①養成する人材像 ②開講予定科目 ③想定される修了後の進路

### ・生産システム科学専攻〔学位：博士（工学）〕

①持続的な社会の創造に対する意識および、サプライチェーンの不確実性などの社会情勢の変化に対する関心を常に持ちながら「ものづくり」による社会貢献を達成することが重要である。その下で「ものづくり」についての課題を見出し、専門的および学際的学識を修得して持続可能な社会に貢献する製品やシステムの研究、開発、生産プロセスの構築など、多様な方面で活躍できる人材育成をめざす。

②「環境熱流体解析学特論」、「先端製造テクノロジー特論」、「最適構造制御特論」、「先進IoT・AI特論」、「システム情報科学特論」

③製造業、エネルギー・材料関連産業、建設業、自動車・交通関連産業、高等教育研究機関、企業等研究所、地方公共団体・行政機関、研究職、設計開発職、生産管理職、大学教員、行政専門職など。



「トンネル火災実証実験室」

### ・ヘルスケアシステム科学専攻〔学位：博士（保健学）〕

①持続的に発展できるコミュニティヘルスケアを構築するために、健康と福祉に関する知識や研究能力を活用しかつ他分野の専門家とも積極的に協働していくことで、コミュニティヘルスケアに関する現存の課題の解決策を提案している高度専門職業人、研究者、および大学教員の育成をめざす。

②「コミュニティヘルスケア概論A」、「コミュニティヘルスケア概論B」、「コミュニティヘルスケアとユビキタス医工学特論」、「医療と多文化共生特論」

③保健福祉機関、病院、介護・リハビリテーション施設、医療機器・介護支援ハード&ソフトウェアメーカー、国際保健医療機関、高等教育研究機関、地方公共団体・行政機関、看護師、臨床工学技士、システム開発者、メディカル・リプレゼンタティブ（MR）、大学教員、行政専門職、研究者、医療施設の経営者など。



「人工心肺装置」

・グローバル文化学専攻〔学位：博士（国際文化学）〕

- ①南加賀および北陸に軸足を置き、アジアを中心とした国際文化研究と連動させ、専門知識の深化と普遍的な思考、さらには分野を超えた専門的なスキルを有する人材を社会に送り出す。同時に、地域・国際課題を発見し、それを横断的・複眼的な視座から解決を試み、エシカルな行動様式を意識しながら、地域を活性化できる人材育成をめざす。
- ②「南加賀・北陸文化資源特論」、「国際文化学特論 A」、「国際文化学特論 B」、「グローバル文化学特論 A」、「グローバル文化学特論 B」
- ③情報産業、流通・製造業、総合商社、観光・旅行業、航空・交通業界、金融機関、マスコミ・出版関係企業、文化資源関係機関、国際機関、高等教育研究機関、地方公共団体・行政機関、国内外ビジネスパーソン、国際機関職員、起業家、ツアープランナー、通訳、大学教員、行政機関の専門職など。



「ティカル遺跡(グアテマラ)」

●社会人に対する配慮

本研究科博士後期課程では、仕事に従事しながら学修を望む方への学修機会の提供を目的とし、社会人学生を積極的に受け入れています。長期履修学生制度及び昼夜開講制度を設け、在職のまま学びやすい環境を整えています。

- ・修業年限を超えて、一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することができ、在職のまま学びやすくなるよう配慮します。(長期履修学生制度)
- ・大学院設置基準第14条に規定する教育方法の特例に基づき、夜間等に履修できるように配慮します。(昼夜開講制)

●学生納付金（予定）

入学料：(市内者) 282,000 円、(その他) 423,000 円 授業料：(年間) 585,800 円  
 ※授業料減免・奨学金制度もあり

●競合する研究科の名称等

本研究科と類似する近隣大学院博士後期課程の納付金

生産システム科学専攻

大学院名	研究科名	専攻名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	自然科学研究科	自然システム学専攻	282,000 円	535,800 円
金沢工業大学大学院	工学研究科	機械工学専攻 情報工学専攻 電気電子工学専攻	250,000 円	1,011,000 円
北陸先端科学技術大学院大学	先端科学技術研究科	先端科学技術専攻	282,000 円	535,800 円

ヘルスケアシステム科学専攻

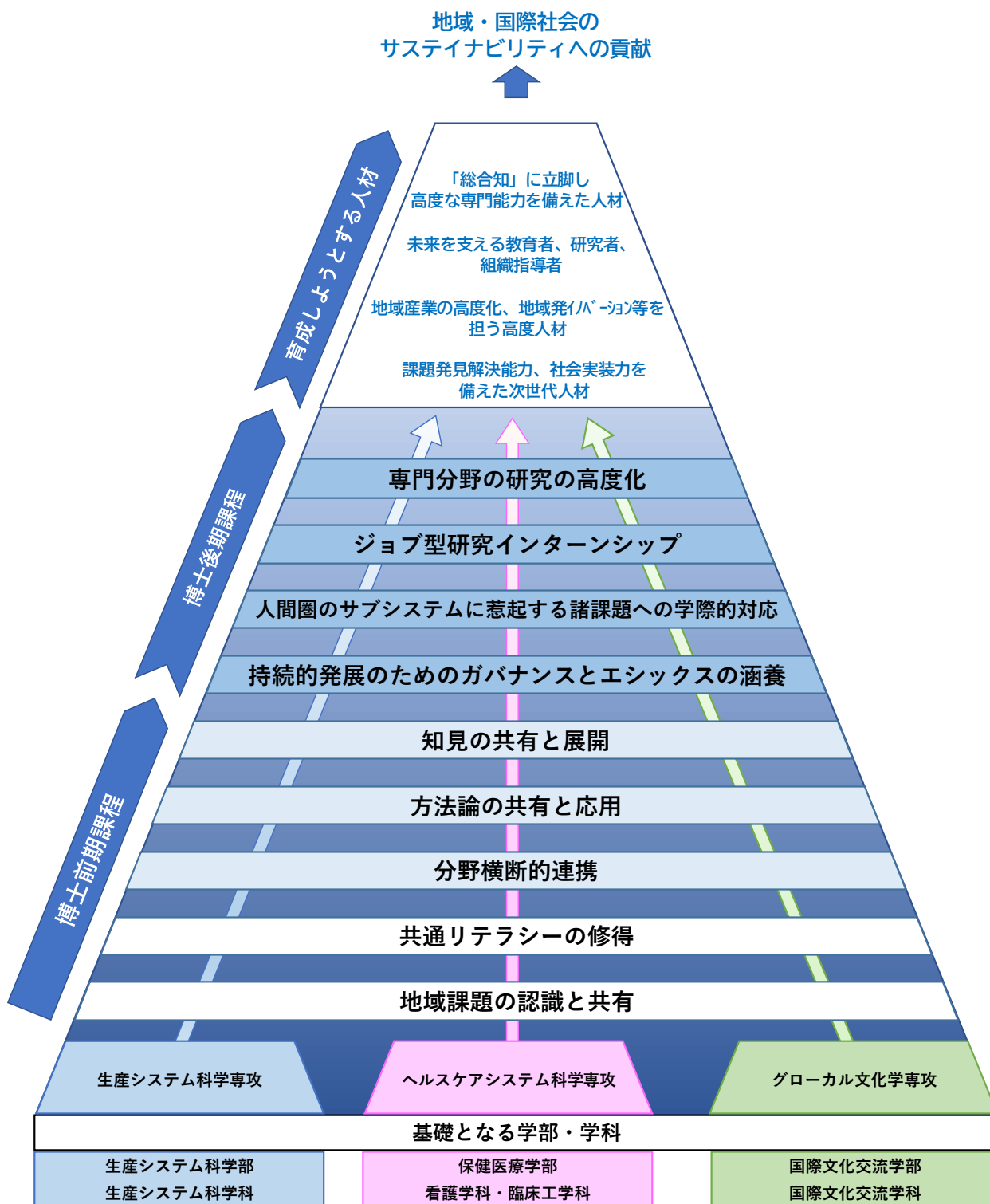
大学院名	研究科名	専攻名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	医薬保健学総合研究科	保健学専攻 医学専攻	282,000 円	535,800 円
石川県立看護大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	(県内) 282,000 円 (県外) 423,000 円	535,800 円

グローバル文化学専攻

大学院名	研究科名	専攻名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	人間社会環境研究科	人間社会環境学専攻	282,000 円	535,800 円

●設置場所（アクセス）

- ・栗津キャンパス 石川県小松市四丁町又1番地3 (JR 栗津駅より徒歩で約12分)
- ・末広キャンパス 石川県小松市向本折町へ14番地1 (JR 小松駅より徒歩で約23分)
- ・中央キャンパス 石川県小松市土居原町10-10 (JR 小松駅より徒歩で約1分)



サステイナブルシステム科学研究科博士課程における教育課程編成の考え方

**公立小松大学大学院設置構想に係るアンケート**  
**【入学意向調査結果（海外協定校及び共同研究関連校等）の概要】**

**1 調査概要**

## (1) 調査主体

公立大学法人公立小松大学

## (2) 調査目的

「公立小松大学大学院（博士後期課程）」の設置に向けて、本学協定校及び、共同研究関連校を対象に、本学大学院（博士後期課程）ヘルスケアシステム科学専攻への進学意向を把握することを目的とする。

## (3) 主要調査項目

○公立小松大学大学院への入学候補者の推定数

## (4) 調査対象

海外協定校及び共同研究関連校等

## (5) 調査実施時期

令和4年12月

## (6) 回答状況

3校

大学名	対応する専攻	入学候補者 推定数	自由欄
Chosun University (朝鮮大学校) 地域：大韓民国 【共同研究関連校】	ヘルスケアシステム 科学専攻	2	本学（朝鮮大学校）のITコンバージェンス学部（電子工学科、コンピュータ工学科など）の学生が、小松大学大学院サステナブルシステム科学研究科（博士課程）に出願することを想定しています。
Hoseo University (湖西大学) 地域：大韓民国 【大学間交流協定】	ヘルスケアシステム 科学専攻	1	Hoseo大学のAIコンバージェンス学部および工学部の学生は、公立小松大学大学院サステナブルシステム科学研究科（博士課程）を志望することが予想されます。
Nambu University (南部大学校) 地域：大韓民国 【共同研究関連校】	ヘルスケアシステム 科学専攻	1	Nambu大学の保健看護学部（看護学科、理学療法学科、放射線学科など）の学生が、公立小松大学の大学院サステナブルシステム科学研究科（博士課程）を志望することが予想されます。

# Komatsu University

10-10 Doihara-machi, Komatsu  
923-0921, JAPAN  
Phone: +81-761-23-6600  
FAX: +81-761-48-3248



Name of institution: \_\_\_\_\_

Nation: \_\_\_\_\_

Name and position of a person in charge: \_\_\_\_\_

A putative number of candidate students: \_\_\_\_\_ per \_\_\_\_\_ year(s)

Comment: \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

Date: \_\_\_\_\_

Signature: \_\_\_\_\_



December @ 2022

Dear Professor @@@@,

On behalf of Komatsu University, I am writing to you as the person in charge of exchanges between our two institutions.

Komatsu University is planning to open the Graduate School of Sustainable Systems Science (Doctoral Program) in April 2024. We have already opened the Graduate School of Sustainable Systems Science (master's program), the Division of Production Systems Science, the Division of Health Sciences, and the Division of Glocal Cultures in April 2022, starting with a two-year master's program, which will be followed by a three-year doctoral program. The basic philosophy of the Graduate School is "to provide students with the specialized knowledge and advanced skills necessary to contribute to the realization of a sustainable society in the fields of technology, health, and culture. Through the creation of new values that promise the well-being of a future society that inherits industry, welfare, and culture, the goal is to enable all people on earth to lead healthy and happy lives.

Each field is open to new graduates, professionals, and practitioners, both domestic and international, who, through sincere advice and cooperation with leading scholars and researchers, aim to develop their innovative and academic potential and achieve all-round results.

Accordingly, I would be very much obliged for it if you could suggest a putative number of candidates per year or a few years, who would positively consider to study abroad here at the Graduate School(Doctoral Program), Komatsu University. Attached you will find a form which you may use to enter the putative student number. In addition, I like to inform you that dormitories are available and that tuition fee exemption and scholarships are planned.

I thank you for your consideration and look forward to hearing from you soon.

Sincerely yours,

@@@@ @@@@, Ph.D.

Professor

Faculty of @@@@

Komatsu University

# Komatsu University

10-10 Doihara-machi, Komatsu  
923-0921, JAPAN  
Phone: +81-761-23-6600  
FAX: +81-761-48-3248



---

Name of institution: Chosun University  
Nation: Republic of Korea  
Name and position of a person in charge: Nak Yong Ko  
Professor of Dept. of Electronic Engineering  
A putative number of candidate students: 2 per 1 year(s)

Comment: It is expected that students in the College of IT Convergence (Dept. of Electronics Engineering, Dept. of Computer Engineering, etc.) at Chosun University will be interested in applying to the Graduate School of Sustainable Systems Science (Doctoral Program) at Komatsu University.

Date: December 29, 2022

Signature: Nak Yong Ko



Name of institution: Hoseo University

Nation: Republic of Korea

Name and position of a person in charge: ChangHwan Bae

Professor of the Division of Information and Communication Engineering

A putative number of candidate students: 1 per 1 year(s)

Comment: It is expected that students in the College of AI Convergence and the College of Engineering at Hoseo University will be interested in applying to the Graduate School of Sustainable Systems Science (Doctoral Program) at Komatsu University.

Date: January 4th, 2023

Signature: 



# Komatsu University

10-10 Doihara-machi, Komatsu  
923-0921, JAPAN  
Phone: +81-761-23-6600  
FAX: +81-761-48-3248

---



Name of institution: Nambu University

Nation: Republic of Korea

Name and position of a person in charge: Kyong-rok Lee

Professor of Dept. of IT Engineering

A putative number of candidate students: 1 per 1 year(s)

Comment: It is expected that students in the Faculty of Health Nursing (Dept. of Nursing, Dept. of Physical Therapy, Dept. of Radiology, etc.) at Nambu University will be interested in applying to the Graduate School of Sustainable Systems Science (Doctoral Program) at Komatsu University.

Date: December 21, 2022

Signature: 

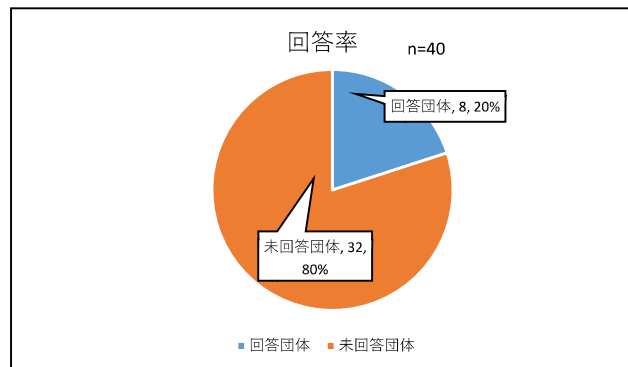
公立小松大学大学院（博士後期課程）設置構想に係るアンケート（ヘルスケアシステム科学専攻）  
【採用意向調査結果（事業所）の概要】

### 1 調査概要

- (1) 調査主体  
公立大学法人公立小松大学
- (2) 調査目的  
「公立小松大学大学院（博士後期課程）」の設置に向けて、医療関連施設及び企業等を対象に、本学大学院（博士後期課程）設置の必要性や修了生の採用意向等を把握することを目的とする。
- (3) 主要調査項目  
○企業・施設における人材（修了生）の必要性  
○公立小松大学大学院の修了生（博士号取得者）の採用意向
- (4) 調査対象  
北陸3県医療関連施設及び企業（40施設等）
- (5) 調査実施時期  
令和4年12月
- (6) 回答状況  
8団体（20%）

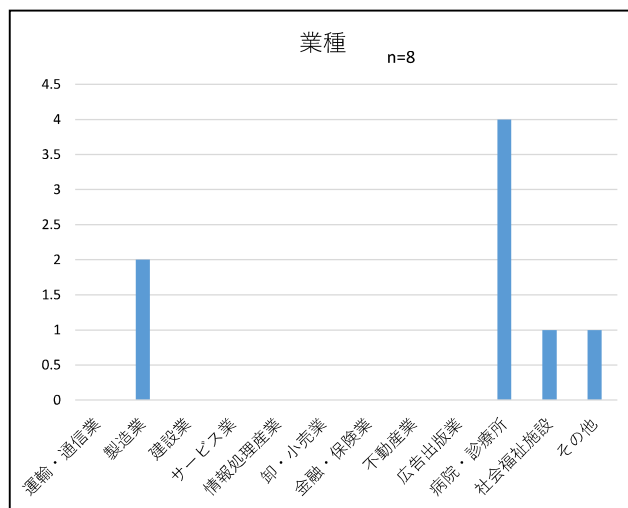
### 公立小松大学大学院（博士後期課程）設置構想に係るアンケート【ヘルスケアシステム科学専攻】

アンケート対象団体数	40
回答団体	8
未回答団体	32



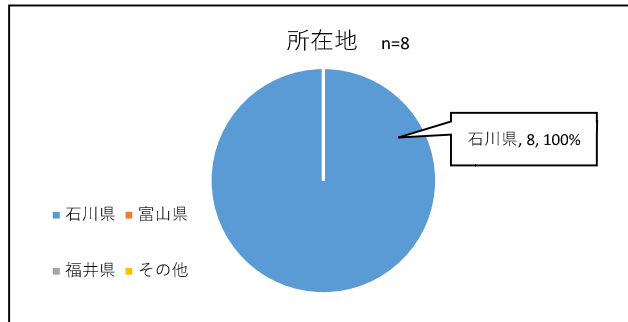
#### 1.業種はどれに該当しますか。次の中から1つ選んでください。

運輸・通信業	0
製造業	2
建設業	0
サービス業	0
情報処理産業	0
卸・小売業	0
金融・保険業	0
不動産業	0
広告出版業	0
病院・診療所	4
社会福祉施設	1
その他	1
【内訳】	
自治体	1



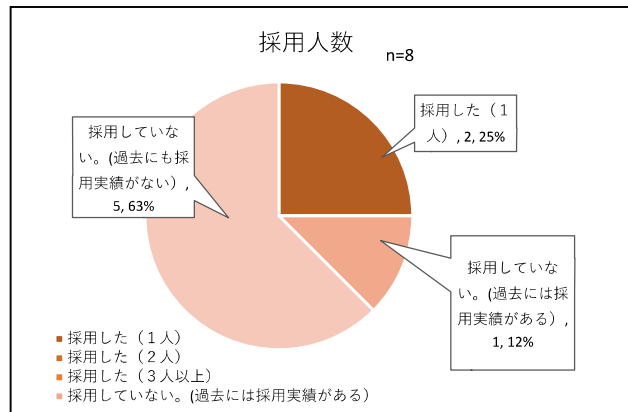
2. 所在地はどこですか。次の中から1つ選んでください。

石川県	8
富山県	0
福井県	0
その他	0



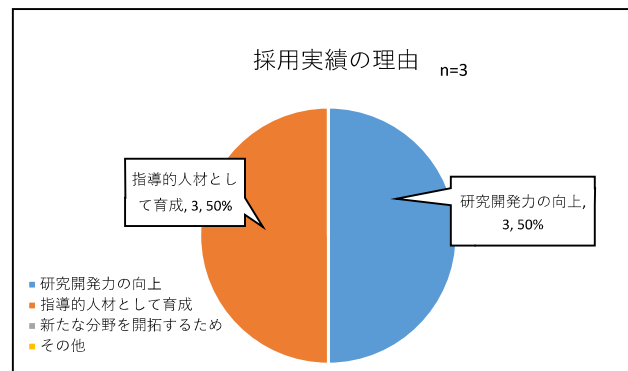
3. 今年度（令和4年4月入社）に大学院（博士後期課程）修了の人材を何人程度採用されましたか。その人数について、1つ選んでください。

採用した（1人）	2
採用した（2人）	0
採用した（3人以上）	0
採用していない。（過去には採用実績がある）	1
採用していない。（過去にも採用実績がない）	5



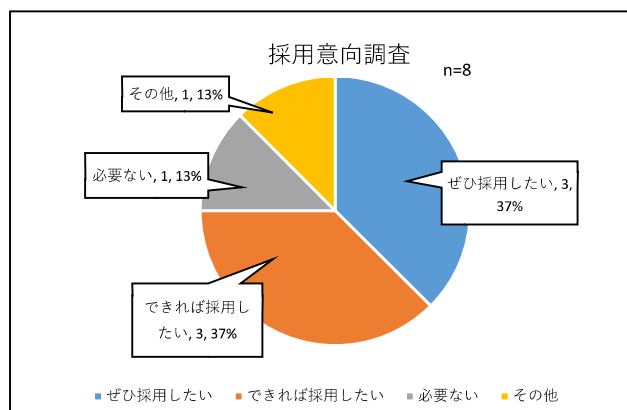
4. 大学院（博士後期課程）修了の人材を採用した実績があると回答された企業にお尋ねします。その理由は何ですか。次の中から2つ選んでください。

研究開発力の向上	3
指導的人材として育成	3
新たな分野を開拓するため	0
その他	0



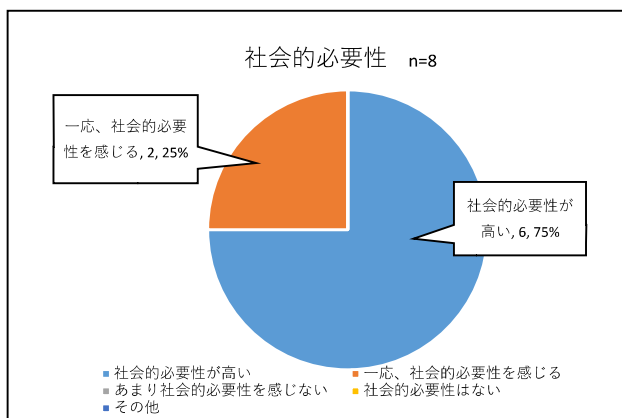
5. 今後の大学院（博士後期課程）修了の人材採用について、どのようにお考えですか。次の中から最もお考えに近いものを1つ選んでください。

ぜひ採用したい	3
できれば採用したい	3
必要ない	1
その他	1
【内訳】 人材次第	1



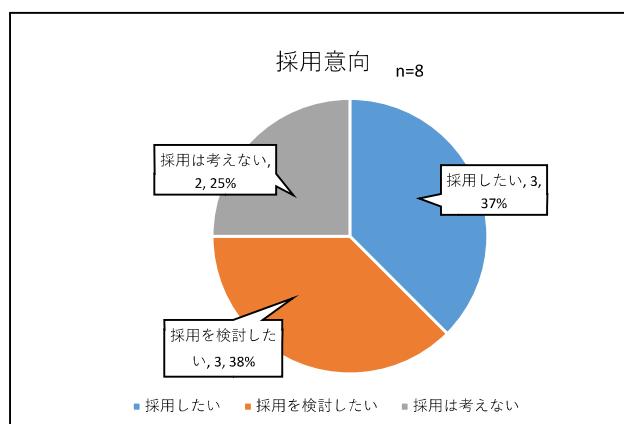
6. 設置計画中の「公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科ヘルスケアシステム科学専攻（博士後期課程）」の社会的必要性について、どのようにお考えになりますか。次の中から1つ選んでください。

社会的必要性が高い	6
一応、社会的必要性を感じる	2
あまり社会的必要性を感じない	0
社会的必要性はない	0
その他	0



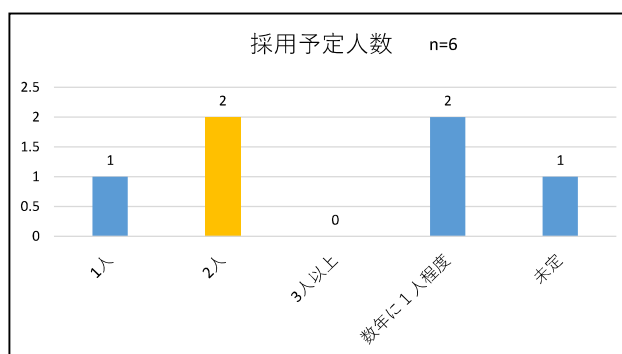
7. 貴社・貴施設では、設置計画中の「公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科ヘルスケアシステム科学専攻（博士後期課程）」の修了生（博士号取得者）の採用を考えますか。次の中から1つ選んでください。

採用したい	3
採用を検討したい	3
採用は考えない	2



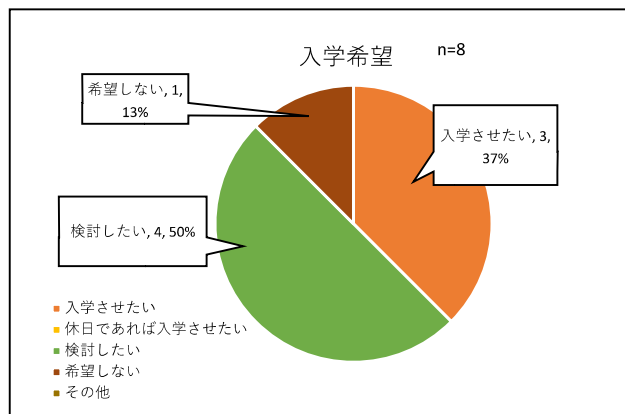
8. 「採用したい」「採用を検討したい」と回答された企業にお尋ねします。採用を検討される場合、毎年何人程度の採用を想定されますか。次の中から1つ選んでください。

1人	1
2人	2
3人以上	0
数年に1人程度	2
未定	1



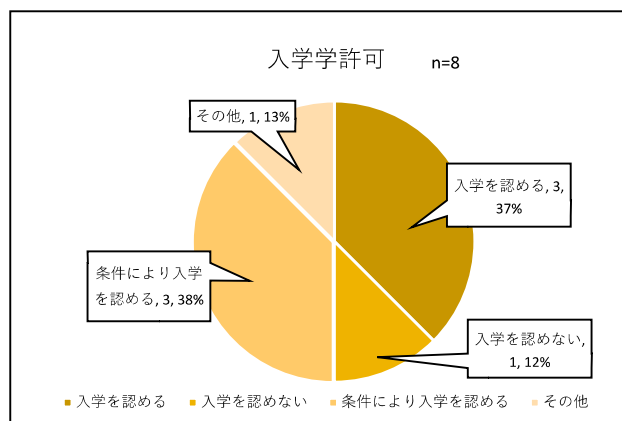
9. 設置計画中の「公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科ヘルスケアシステム科学専攻（博士後期課程）」に、貴社・貴施設で働く方の入学を希望しますか。次の中から1つ選んでください。

入学させたい	3
休日であれば入学させたい	0
検討したい	4
希望しない	1
その他	0



10. 貴社・貴施設では、仮に従業員の方から設置計画中の「公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科ヘルスケアシステム科学専攻（博士後期課程）」で在職のまま学びたいと申し出があった場合、入学を承認しますか。次の中から1つお選びください。

入学を認める	3
入学を認めない	1
条件により入学を認める	3
その他	1
【内訳】	
カリキュラム及び開講時間次第	1



11. 設置計画中の「公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科ヘルスケアシステム科学専攻（博士後期課程）」について、ご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

1. 学びたい、研究したい、と思うが現実働かないと思っている職員は多いと思います。勤務しながら学べる大学院であってほしいです。
2. 研究や学ぶことをやりたい職員は多々います。現実働きながらできるのかという悩みをもっているようです。働きながら研究できる学べる場を提供してもらえる大学院であってほしいです
3. 社会人として、大学院博士課程取得するためには、所属先の協力が必要であるが、医療現場においては、緊急対応等の勤務時間外なども対応する場面が多だけでなく、学会発表や論文作成なども通常業務以外にも実務的に対応する場面も多くなる。それらと並行して学位取得することはハードルが高いと思われるが、学校側に対しても社会人として学務に従事できるような配慮が必要となり、検討していただけるのであれば、希望者は増えるのではと思われる。

令和4年11月30日

各位（事業所、病院、施設等）

公立小松大学大学院  
サステイナブルシステム科学研究科  
研究科長 木村 繁男

「公立小松大学大学院（博士後期課程）」設置構想に関するアンケート調査について（お願い）

平素は、格別の御高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本学では、令和4年4月に開設した公立小松大学大学院（修士課程）に続き、令和6年4月を目標に、公立小松大学大学院（博士後期課程）の設置に向けた準備を進めております。

つきましては、今後の大学院（博士後期課程）設置認可申請に向けての重要な資料とするため、本アンケート調査に御協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、本調査の結果につきましては、調査目的以外に使用しないことを申し添えます。

## 記

## 1 御回答方法

以下のいずれかの方法により、インターネット上のアンケートフォームへアクセスし、御回答ください。

**（御回答をお願いする専攻：ヘルスケアシステム科学専攻）**

## ① URLを入力し、アクセス

<https://forms.office.com/r/dVa9WvFZ4L>

## ② QRコードからアクセス



## 2 御回答期限 令和4年12月9日（金）

<担当> 公立大学法人公立小松大学大学院  
学生課 学務・大学院担当 山崎、神田  
〒923-8511 石川県小松市四丁町又1番地3  
TEL：0761-41-6700（代表）FAX：0761-44-3506  
URL：https://www.komatsu-u.ac.jp/

令和4年11月30日

各位（事業所、病院、施設等）

公立小松大学大学院  
サステイナブルシステム科学研究科  
研究科長 木村 繁男

「公立小松大学大学院（博士後期課程）」設置構想に関するアンケート調査について（お願い）

平素は、格別の御高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本学では、令和4年4月に開設した公立小松大学大学院（修士課程）に続き、令和6年4月を目標に、公立小松大学大学院（博士後期課程）の設置に向けた準備を進めております。

つきましては、今後の大学院（博士後期課程）設置認可申請に向けての重要な資料とするため、本アンケート調査に御協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、本調査の結果につきましては、調査目的以外に使用しないことを申し添えます。

## 記

### 1 御回答方法

以下のいずれかの方法により、インターネット上のアンケートフォームへアクセスし、御回答ください。

**（御回答をお願いする専攻：生産システム科学専攻・ヘルスケアシステム科学専攻・グローバル文化学専攻）**

#### ① URL を入力し、アクセス

生産システム科学専攻：<https://forms.office.com/r/7YvFrv7yG7>

ヘルスケアシステム科学専攻：<https://forms.office.com/r/dVa9WvFZ4L>

グローバル文化学専攻：<https://forms.office.com/r/9Kvt2XAJnV>

#### ③ QR コードからアクセス



生産システム科学専攻



ヘルスケアシステム科学専攻



グローバル文化学専攻

### 2 御回答期限 令和4年12月9日（金）

<担当> 公立大学法人公立小松大学大学院  
学生課 学務・大学院担当 山崎、神田  
〒923-8511 石川県小松市四丁町又1番地3  
TEL：0761-41-6700（代表）FAX：0761-44-3506  
URL：<https://www.komatsu-u.ac.jp/>

令和4年11月30日

各位（事業所、病院、施設等）

公立小松大学大学院  
サステイナブルシステム科学研究科  
研究科長 木村 繁男

「公立小松大学大学院（博士後期課程）」設置構想に関するアンケート調査について（お願い）

平素は、格別の御高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本学では、令和4年4月に開設した公立小松大学大学院（修士課程）に続き、令和6年4月を目標に、公立小松大学大学院（博士後期課程）の設置に向けた準備を進めております。

つきましては、今後の大学院（博士後期課程）設置認可申請に向けての重要な資料とするため、本アンケート調査に御協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、本調査の結果につきましては、調査目的以外に使用しないことを申し添えます。

## 記

### 1 御回答方法

以下のいずれかの方法により、インターネット上のアンケートフォームへアクセスし、御回答ください。

**（御回答をお願いする専攻：ヘルスケアシステム科学専攻・グローバル文化化学専攻）**

#### ① URL を入力し、アクセス

ヘルスケアシステム科学専攻：<https://forms.office.com/r/dVa9WvFZ4L>

グローバル文化化学専攻：<https://forms.office.com/r/9Kvt2XAJnV>

#### ② QR コードからアクセス



ヘルスケアシステム科学専攻



グローバル文化化学専攻

### 2 御回答期限 令和4年12月9日（金）

<担当> 公立大学法人公立小松大学大学院  
学生課 学務・大学院担当 山崎、神田  
〒923-8511 石川県小松市四丁町又1番地3  
TEL：0761-41-6700（代表）FAX：0761-44-3506  
URL：<https://www.komatsu-u.ac.jp/>



# 公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科（博士後期課程）設置構想に関するアンケート調査（ヘルスケアシステム科学専攻）

公立小松大学大学院（博士後期課程）サステイナブルシステム科学研究科ヘルスケアシステム科学専攻設置構想にあたり、以下のアンケートを実施します。ご協力をお願いします。



\* 必須

## 貴社・貴施設についてお尋ねします。

1. 業種はどれに該当しますか。次の中から1つ選んでください。\*

- 運輸・通信業
- 製造業
- 建設業
- サービス業
- 情報処理産業
- 卸・小売業
- 金融・保険業
- 不動産業
- 広告出版業
- 病院・診療所
- 社会福祉施設
- その他

2.所在地はどこですか。次の中から1つ選んでください。\*

石川県

富山県

福井県

その他

3.今年度（令和4年4月入社）に大学院（博士後期課程）修了の人材を何人程度採用されましたか。その人数について、1つ選んでください。\*

採用した（1人）

採用した（2人）

採用した（3人以上）

採用していない。（過去には採用実績がある）

採用していない。（過去にも採用実績がない）

4.大学院（博士後期課程）修了の人材を採用した実績があると回答された企業にお尋ねします。その理由は何ですか。次の中から2つ選んでください。\*

2個のオプションを選択してください。

研究開発力の向上

指導的人材として育成

新たな分野を開拓するため

その他

5.今後の大学院（博士後期課程）修了の人材採用について、どのようにお考えですか。次の中から最もお考えに近いものを1つ選んでください。\*

ぜひ採用したい

できれば採用したい

必要ない

その他

次へ

\* 必須

## 設置計画中の「公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科ヘルスケアシステム科学専攻（博士後期課程）」についてお尋ねします。

以下のサステイナブルシステム科学研究科（博士後期課程）設置構想リーフレットをご覧ください。

URL : [https://www.komatsu-u.ac.jp/graduate\\_school\\_plan.pdf](https://www.komatsu-u.ac.jp/graduate_school_plan.pdf)

6. 設置計画中の「公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科ヘルスケアシステム科学専攻（博士後期課程）」の社会的必要性について、どのようにお考えになりますか。次の中から1つ選んでください。\*

- 社会的必要性が高い
- 一応、社会的必要性を感じる
- あまり社会的必要性を感じない
- 社会的必要性はない
- その他

7. 貴社・貴施設では、設置計画中の「公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科ヘルスケアシステム科学専攻（博士後期課程）」の修了生（博士号取得者）の採用を考えますか。次の中から1つ選んでください。\*

- 採用したい
- 採用を検討したい
- 採用は考えない

8. 「採用したい」「採用を検討したい」と回答された企業にお尋ねします。採用を検討される場合、毎年何人程度の採用を想定されますか。次の中から1つ選んでください。\*

- 1人
- 2人
- 3人以上
- 数年に1人程度
- 未定

9. 設置計画中の「公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科ヘルスケアシステム科学専攻（博士後期課程）」に、貴社・貴施設で働く方の入学を希望しますか。次の中から1つ選んでください。\*

- 入学させたい
- 休日であれば入学させたい
- 検討したい
- 希望しない
- その他

10. 貴社・貴施設では、仮に従業員の方から設置計画中の「公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科ヘルスケアシステム科学専攻（博士後期課程）」で在職のまま学びたいと申し出があった場合、入学を承認しますか。次の中から1つお選びください。\*

- 入学を認める
- 入学を認めない
- 条件により入学を認める
- その他

11. 設置計画中の「公立小松大学大学院サステイナブルシステム科学研究科ヘルスケアシステム科学専攻（博士後期課程）」について、ご意見・ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

戻る

送信

（仮称）公立小松大学大学院サステナブルシステム科学研究科（博士後期課程）

・生産システム科学専攻 ・ヘルスケアシステム科学専攻 ・グローバル文化学専攻

令和6年（2024年）4月設置予定

※設置構想中のため、掲載内容は予定であり、変更する場合があります。

## 概要

設置年月：令和6年（2024年）4月予定

設置場所：石川県小松市四丁町ヌ1番地3（本部）

名称：サステナブルシステム科学研究科 生産システム科学専攻（博士後期課程）  
ヘルスケアシステム科学専攻（博士後期課程） グローバル文化学専攻（博士後期課程）

修業年限：3年 入学時期：4月

定員：生産システム科学専攻 2名、ヘルスケアシステム科学専攻 1名、グローバル文化学専攻 1名

学位：博士（工学）、博士（保健学）、博士（国際文化学）

## 設置の理念

本学が立地する地域の諸問題の解決への道筋を探求すると同時に、日本及び世界の各地域に普遍的に存在する諸課題を抽出し、各専攻分野に固有な専門的方法論を駆使し、それらの分析と解決への方向性を提案し、地域と国際社会の持続的発展に貢献しうる高度専門人、教育研究者、組織的指導者の育成を目指し、教育研究を推進する。

## 養成する人材像

「課題発見解決能力、社会実装力を備えた次世代人材」、「地域産業の高度化、地域発イノベーション等を担う高度人材」、「未来を支える教育者、研究者、組織指導者」、「『総合知』に立脚し、高度な専門能力を備えた人材」などの人材を育成し、「地域・国際社会へのサステナビリティへの貢献」をめざす。

## 教育研究の特色

①養成する人材像 ②開講予定科目 ③想定される修了後の進路

### ・生産システム科学専攻〔学位：博士（工学）〕

①持続的な社会の創造に対する意識および、サプライチェーンの不確実性などの社会情勢の変化に対する関心を常に持ちながら「ものづくり」による社会貢献を達成することが重要である。その下で「ものづくり」についての課題を見出し、専門的および学際的学識を修得して持続可能な社会に貢献する製品やシステムの研究、開発、生産プロセスの構築など、多様な方面で活躍できる人材育成をめざす。

②「環境熱流体解析学特論」、「先端製造テクノロジー特論」、「最適構造制御特論」、「先進IoT・AI特論」、「システム情報科学特論」

③製造業、エネルギー・材料関連産業、建設業、自動車・交通関連産業、高等教育研究機関、企業等研究所、地方公共団体・行政機関、研究職、設計開発職、生産管理職、大学教員、行政専門職など。



「トンネル火災実証実験室」

### ・ヘルスケアシステム科学専攻〔学位：博士（保健学）〕

①持続的に発展できるコミュニティヘルスケアを構築するために、健康と福祉に関する知識や研究能力を活用しかつ他分野の専門家とも積極的に協働していくことで、コミュニティヘルスケアに関する現存の課題の解決策を提案している高度専門職業人、研究者、および大学教員の育成をめざす。

②「コミュニティヘルスケア概論A」、「コミュニティヘルスケア概論B」、「コミュニティヘルスケアとユビキタス医工学特論」、「医療と多文化共生特論」

③保健福祉機関、病院、介護・リハビリテーション施設、医療機器・介護支援ハード&ソフトウェアメーカー、国際保健医療機関、高等教育研究機関、地方公共団体・行政機関、看護師、臨床工学技士、システム開発者、メディカル・リプレゼンタティブ（MR）、大学教員、行政専門職、研究者、医療施設の経営者など。



「人工心肺装置」

・グローバル文化学専攻〔学位：博士（国際文化学）〕

- ①南加賀および北陸に軸足を置き、アジアを中心とした国際文化研究と連動させ、専門知識の深化と普遍的な思考、さらには分野を超えた専門的なスキルを有する人材を社会に送り出す。同時に、地域・国際課題を発見し、それを横断的・複眼的な視座から解決を試み、エシカルな行動様式を意識しながら、地域を活性化できる人材育成をめざす。
- ②「南加賀・北陸文化資源特論」、「国際文化学特論 A」、「国際文化学特論 B」、「グローバル文化学特論 A」、「グローバル文化学特論 B」
- ③情報産業、流通・製造業、総合商社、観光・旅行業、航空・交通業界、金融機関、マスコミ・出版関係企業、文化資源関係機関、国際機関、高等教育研究機関、地方公共団体・行政機関、国内外ビジネスパーソン、国際機関職員、起業家、ツアープランナー、通訳、大学教員、行政機関の専門職など。



「ティカル遺跡(グアテマラ)」

●社会人に対する配慮

本研究科博士後期課程では、仕事に従事しながら学修を望む方への学修機会の提供を目的とし、社会人学生を積極的に受け入れています。長期履修学生制度及び昼夜開講制度を設け、在職のまま学びやすい環境を整えています。

- ・修業年限を超えて、一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修することができ、在職のまま学びやすくなるよう配慮します。(長期履修学生制度)
- ・大学院設置基準第14条に規定する教育方法の特例に基づき、夜間等に履修できるように配慮します。(昼夜開講制)

●学生納付金（予定）

入学料：(市内者) 282,000 円、(その他) 423,000 円 授業料：(年間) 585,800 円  
 ※授業料減免・奨学金制度もあり

●競合する研究科の名称等

本研究科と類似する近隣大学院博士後期課程の納付金

生産システム科学専攻

大学院名	研究科名	専攻名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	自然科学研究科	自然システム学専攻	282,000 円	535,800 円
金沢工業大学大学院	工学研究科	機械工学専攻 情報工学専攻 電気電子工学専攻	250,000 円	1,011,000 円
北陸先端科学技術大学院大学	先端科学技術研究科	先端科学技術専攻	282,000 円	535,800 円

ヘルスケアシステム科学専攻

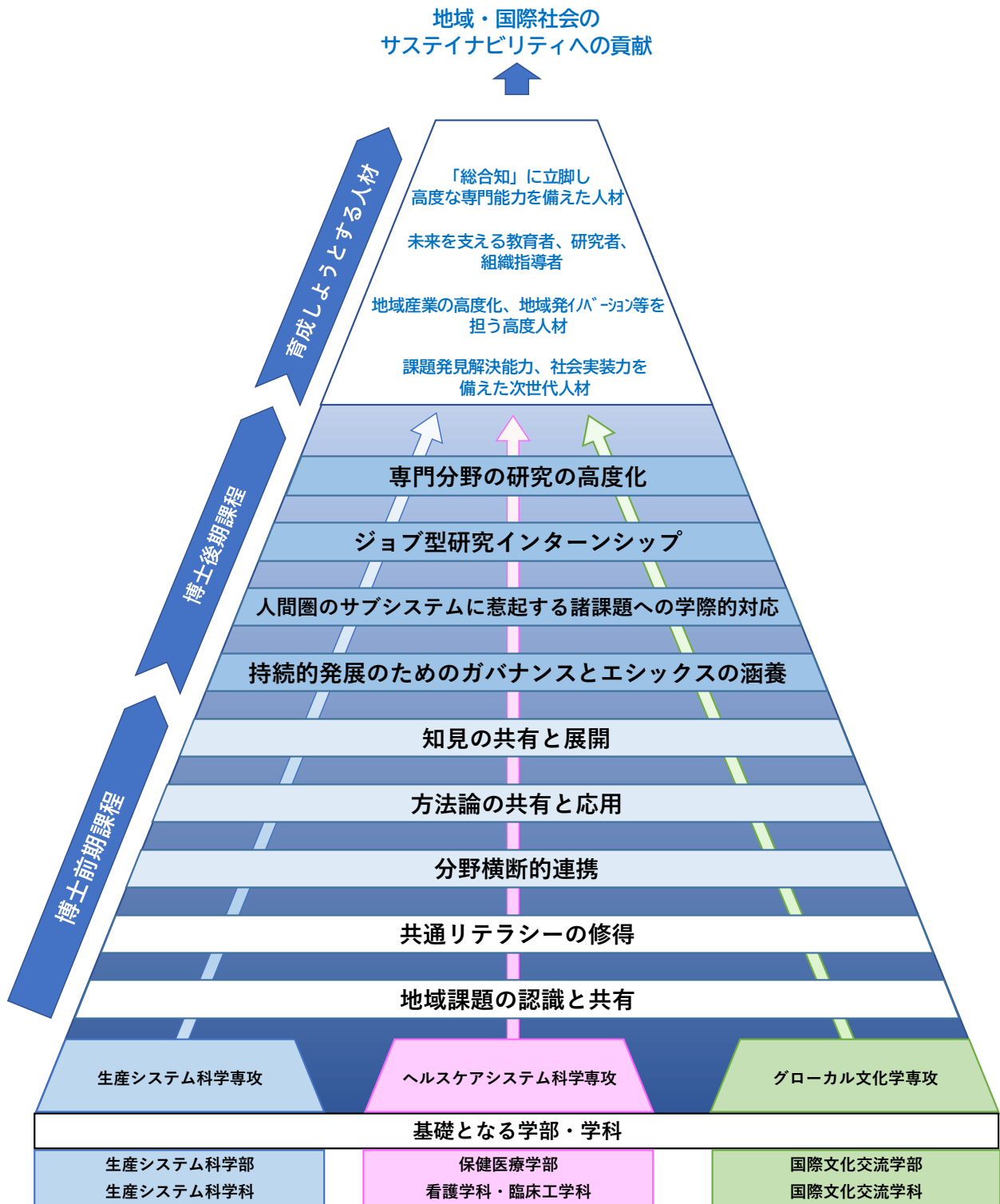
大学院名	研究科名	専攻名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	医薬保健学総合研究科	保健学専攻 医学専攻	282,000 円	535,800 円
石川県立看護大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	(県内) 282,000 円 (県外) 423,000 円	535,800 円

グローバル文化学専攻

大学院名	研究科名	専攻名	入学金	授業料等
金沢大学大学院	人間社会環境研究科	人間社会環境学専攻	282,000 円	535,800 円

●設置場所（アクセス）

- ・栗津キャンパス 石川県小松市四丁町又1番地3 (JR 栗津駅より徒歩で約12分)
- ・末広キャンパス 石川県小松市向本折町へ14番地1 (JR 小松駅より徒歩で約23分)
- ・中央キャンパス 石川県小松市土居原町10-10 (JR 小松駅より徒歩で約1分)



サステナブルシステム科学研究科博士課程における教育課程編成の考え方

### 石川県内に類似する分野を持つ大学院(博士後期課程)入学状況

※ 内部進学者数: 内部進学者数/(博士前期課程)修了者数(人数)  
 ※ 志願者数, 受験者数, 合格者数, 入学者数及び内部進学者数は, 4月期入学及び10月期入学を含む。  
 ※ 定員: 下段( )は博士前期課程の入学定員数。

#### ヘルスケアシステム科学専攻

県名	大学院名	研究科名	専攻名	定員	人数	令和2年度 2020	令和3年度 2021	令和4年度 2022	平均値	定員充足率
石川県	1 金沢大学大学院	医薬保健学総合研究科	保健学専攻	25 (70)	志願者数	22	30	30	27.3	96%
					受験者数	22	27	29	26.0	
					合格者数	21	26	29	25.3	
					入学者数	20	25	27	24.0	
					内部進学者数	9/50	10/55	10/63	17%	
	2 石川県立看護大学大学院	看護学研究科	看護学専攻	3 (10)	志願者数	5	4	1	3.3	67%
					受験者数	4	4	1	3.0	
					合格者数	3	2	1	2.0	
					入学者数	3	2	1	2.0	
					内部進学者数	-	-	-	-	

#### 金沢大学大学院 医薬保健学総合研究科

大学院保健学専攻は、看護科学、医療科学、リハビリテーション科学の基盤的研究を究めるとともに、保健学の総合的研究および学際的研究を推進し、21世紀の保健学を先導する知の創成と新しい学問領域の形成を行います。

これらを通じて、豊かで幅広い学識と高度な問題解決型思考能力を有する指導の高度専門職業人、並びに高度な研究能力を持つ国際的研究者・教育者を育成し、保健学の発展と人類の健康と福祉の向上に寄与します。

#### 石川県立看護大学看護学研究科

博士後期課程では、看護学や看護実践の発展に寄与する教育者・研究者を育成します。



資料25 ; JETRO 『2016年度日本企業の海外事業展開に関するアンケート調査』の結果

